

■ 研究費 ■

1. 研究費および奨学金

- 1) 山蔭道明 平成24～27年度 文科省科学研究費補助金〔基盤研究(B)(一般)〕 総額13,780,000円
視床皮質ニューロンのトランスクリプトーム解析による吸入麻酔薬の作用機序の解明
- 2) 山蔭道明 平成25～27年度 文科省科学研究費補助金〔挑戦的萌芽〕 総額3,770,000円
デスフルランはなぜ術後認知機能低下を防ぐのか：高齢者の細胞骨格関連遺伝子の解析
- 3) 佐々木英昭 H25～27年度 文科省科学研究費補助金〔若手研究(B)〕 総額3,120,000円
超音波造影剤による新たな神経ブロック法の確立
- 4) 高田幸昌 平成26～29年度 文科省科学研究費補助金〔若手研究(B)〕 総額3,770,000円
有機リン中毒性痙攣の危険因子、および各種抗痙攣薬の治療効果の研究
- 5) 高橋和伸 平成25～27年度 文科省科学研究費補助金〔若手研究(B)〕 総額4,030,000円
敗血症病態におけるスガマデクスによる筋弛緩拮抗機序の解明と臨床現場への提言
- 6) 早瀬 知 平成24～26年度 文科省科学研究費補助金〔若手研究(B)〕 総額4,160,000円
エピゲノム網羅関連解析による術後悪心嘔吐の性差の機序解明
- 7) 河内正治(中島典子) 平成25年度 厚生労働科学研究費補助金 88,000,000円
高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究(H25-新興-一般-110)
- 8) 平田直之 平成26～28年度 文科省科学研究補助金〔基盤研究(C)〕 総額5,070,000円
亜硝酸塩と新規代用血漿剤を用いた出血性ショックに対する新たな治療戦略の開発
- 9) 川口亮一 平成25～26年度 文科省科学研究補助金〔若手研究(B)〕 総額4,030,000円
敗血症性心筋障害に対する亜硝酸塩の心保護作用とその分子機序の解明
- 10) 吉川裕介 平成26～28年度 文科省科学研究補助金〔若手研究(B)〕 総額3,900,000円
高血圧性肥大心筋に対するデクスメトミジンの直接心筋保護効果
- 11) 丸山大介 平成25～26年度 文科省科学研究補助金〔若手研究(B)〕 総額3,640,000円
亜硝酸塩の心筋虚血誘発性不整脈に対する急性期抑制効果の機序解明
- 12) 新山幸俊 平成24～26年度 文科省科学研究費補助金〔基盤研究(C)〕 総額5,460,000円
神経障害性疼痛における骨髄由来ミクログリアを介した治療戦略

- 13) 岩崎創史 平成25～27年度 文科省科学研究費補助金〔若手研究 (B)〕 総額3,770,000円
レミゾラムによる炎症性肺疾患の新しい麻酔戦略
- 14) 名和由布子 平成25～27年度 文科省科学研究費補助金〔若手研究 (B)〕 総額3,900,000円
母集団 PK/PD 解析に共変量として遺伝子多型を加味した小児用 TCI の新規開発
- 15) 時永泰行 平成25～27年度 文科省科学研究費補助金〔基盤研究 (C)〕 総額4,680,000円
内皮グリコカリックスの障害および麻酔薬による保護作用の検討
- 16) 澤田敦史 平成26年度 内藤記念若手研究者海外派遣助成金 (秋季) 300,000円
- 17) 中山禎人 平成26年度 札幌市医師会医学研究活動補助金 100,000円
新規開発のダブルルーメン気管チューブは体位変換によるカフ位置ずれを防止できるか？

2. 臨床研究

①臨床治験

- 1) 静脈麻酔薬 (小野薬品工業株式会社) 識別記号 : ONO-2745-06
研究課題名 : ONO-2745一般臨床試験 全身麻酔を施行する手術患者 (ASA 分類Ⅲ以上) における
多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験
治験調整医師 : 山蔭道明 分担医師 : 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介
- 2) ナーブブロック (エーザイ) 10症例
責任医師 太田孝一
- 3) トラマールカプセル (ファイザー) 10症例
責任医師 太田孝一

②市販後調査

- 1) DIC に対するアンチトロンビン製剤 (ノイアート®) 市販後調査 10例
大学 ICU
- 2) メサペイン錠 5 mg 使用成績調査 (テルモ) 3例
責任医師 : 山蔭道明 分担医師 : 渡邊昭彦

3. 臨床研究（単施設）

- 1) 集中治療患者におけるトルバプタンの効果と有用性に関する検討
責任医師：数馬 聡 分担医師：今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 山蔭道明
- 2) 心臓手術周術期における腎障害に関連した血中・尿中バイオマーカー測定の有用性に関する検討
責任医師：数馬 聡 分担医師：巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均
- 3) ロボット支援下前立腺全摘除術（RALP）と腹腔鏡下手術における臨床麻酔の後方視的な比較検討
責任医師：平田直之 分担医師：数馬 聡, 山蔭道明
- 4) 持続血液浄化療法を必要とする敗血症患者における抗菌薬血中動態の検討
責任医師：今泉 均 分担医師：升田好樹, 巽 博臣
- 5) 重症敗血症に続発した低免疫グロブリン血症に対する補充療法の有効性に関する検討
責任医師：升田好樹 分担医師：今泉 均, 巽 博臣
- 6) 集中治療患者におけるトルバプタンの効果と有用性に関する検討
責任医師：数馬 聡 分担医師：今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 山蔭道明
- 7) 心臓手術周術期における腎障害に関連した血中・尿中バイオマーカー測定の有用性に関する検討
責任医師：数馬 聡 分担医師：巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均
- 8) 発熱性好中球減少症・重症感染症における新規敗血症マーカー「プレセプシン」の臨床的有用性の検討
責任医師：升田好樹 分担医師：井山 諭
- 9) 術中における体温維持装置の有用性についての比較検討
旭川日赤病院

■ 著書・論文 ■

1. 編集著書

- 1) 枝長充隆 編集, 山蔭道明 監修. 必携: 麻酔科初期研修マニュアル (改訂第3版). 真興交易 (株) 医書出版部, 東京. 2014.
- 2) 平田直之 編集, 山蔭道明 監修. 吸入麻酔: Inhalation Anesthesia-For Professional Anesthesiologists. 克誠堂出版, 東京. 2014.
- 3) 並木昭義, 氏家良人, 升田好樹 編集. よくわかる人工呼吸管理テキスト 改訂第6版. 南江堂, 東京. 2014.

2. 著書

- 1) 新山幸俊: 4. PCA 法. E. インターベンション治療. 痛みの Science & Practice 5 痛み診療キーポイント. 表 圭一ら編, 文光堂, 東京. 2014: 236.
- 2) 新山幸俊: 5. 経皮通電神経刺激法 E. インターベンション治療. 痛みの Science & Practice 5 痛み診療キーポイント. 表 圭一ら編, 文光堂, 東京. 2014: 237.
- 3) 新山幸俊, 山蔭道明: 1. 周術期管理, 特集 高齢者に対する癌治療ベストプラクティス. 消化器外科 2014; 37: 1371-81.
- 4) 新山幸俊: PCA 法の現況. 痛みの Science & Practice 7 新たな痛みのインターベンション治療. 表 圭一ら編, 文光堂, 東京. 2014: 219.
- 5) 平田直之, 山蔭道明: 3. 輸液製剤の選択. 症例で学ぶ周術期の輸液管理. 松永明編集. メディカルサイエンスインターナショナル. 2014: 20-8.
- 6) 平田直之: 基礎編 4. 臓器への影響. D. 腎臓への薬理作用. 吸入麻酔. 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版. 2014: 110-22.
- 7) 平田直之: 臨床編 臨床使用の展望と実際. B. デスフルラン. 吸入麻酔. 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版. 2014: 251-8.
- 8) 平田直之: 臨床編 6. 特殊な病態下での使用. A. 心不全患者に対する使用. 吸入麻酔. 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版. 2014: 310-5.
- 9) 新谷知久, 山蔭道明: 最近のペインクリニック. 臨床と研究 2014; 91: 1465-8.

- 10) 新谷知久：脊髄刺激療法. 医学のあゆみ 2014 ; 249 : 489.
- 11) 時永泰行, 山蔭道明：第Ⅶ章. 人工呼吸器管理で使用される記号, 略語とその解説. よくわかる人工呼吸管理テキスト (改訂第6版) 並木昭義, 氏家良人, 升田好樹編. 南江堂, 東京. 2014 : 313-24.
- 12) 早瀬 知, 山蔭道明：3. 体温. 第6章：モニタリング. 麻酔科研修ノート (改訂第2版). 診断と治療社, 東京. 2014 : 190-2.
- 13) 早瀬 知, 山蔭道明：5. 輸液・輸血の加温法. 第7章：静脈路. 麻酔科研修ノート (改訂第2版). 診断と治療社, 東京. 2014 : 230-1.
- 14) Yamakage M, Hirata N. Chapter 2 : International Scope, Practice, and Legal Aspects of Anesthesia. Miller's Anesthesia (8th edition), Edited by Miller RD, Elsevier Inc., New York, 2014 : 10-47.
- 15) 佐々木英昭, 山蔭道明：5. 手術室外での麻酔と鎮静. Ⅷ. 特殊な病態や状態下での麻酔・鎮静. For Professional Anesthesiologists. 静脈麻酔. 稲垣喜三編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 314-24.
- 16) 佐々木英昭, 山蔭道明：6. 集中治療部での鎮静. Ⅷ. 特殊な病態や状態下での麻酔・鎮静. For Professional Anesthesiologists. 静脈麻酔. 稲垣喜三編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 325-34.
- 17) 佐々木英昭：手術後の視機能障害. 医学のあゆみ. 医歯薬出版. 2014 : 470-1.
- 18) 佐々木英昭：5. 脊髄くも膜下麻酔. 必携麻酔科初期研修マニュアル. 真興交易. 2014 : 152-5.
- 19) 佐々木英昭：6. 硬膜外麻酔. 必携麻酔科初期研修マニュアル. 真興交易. 2014 : 155-9.
- 20) 佐々木英昭：7. 仙骨硬膜外麻酔. 必携麻酔科初期研修マニュアル. 真興交易. 2014 : 159-61.
- 21) 佐々木英昭：8. 超音波ガイド下硬膜外穿刺. 必携麻酔科初期研修マニュアル. 真興交易. 2014 : 161-2.
- 22) 澤田敦史：索引・用語解説. For Professional Anesthesiologists 吸入麻酔. 山蔭道明編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 347-61.
- 23) 室内健志：Lesson 11 肥満患者の髄膜炎!? 棘間が触れないときの腰椎穿刺. あてて見るだけ! 劇的! 救急エコー塾. 鈴木昭広編. 羊土社, 東京. 2014 : 87-92.
- 24) 室内健志：“見える”神経ブロックからの転換. 医学のあゆみ. 2014 ; 251 : 318-9.

- 25) 古瀬晋吾. E. 脳循環・脳波への影響. 吸入麻酔 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 124-36.
- 26) 古瀬晋吾 : 『19. 覚醒』『20. 抜管』『21. 退室基準』『22. 退室時指示』麻酔科初期研修マニュアル (改訂第3版) 山蔭道明, 枝長充隆編. 真興交易, 東京. 2014 : 116-27.
- 27) 河内正治 : 11 吸入麻酔薬. 麻酔科学レビュー2014. 天羽敬祐監修, 総合医学社, 東京. 2014 : 65-72.
- 28) 河内正治 : 第5章 麻酔 / 1 麻酔料, 2 神経ブロック料. 2014-15年版臨床手技の完全解説 適応疾患と手技. 寺島裕夫監修. 医学通信社, 東京. 2014 : 259-329.
- 29) 河内正治 : 7. 鳥インフルエンザについて - A 鳥インフルエンザについて, - B 高病原性鳥インフルエンザ A (H5N1) について. 医療機関における新型インフルエンザ等対策 ミニマムエッセンシャルズ. 岡部信彦監修. 南山堂, 東京. 2014 : 120-30.
- 30) 御村光子 : D. 神経ブロック, 6. 胸腔鏡下交感神経遮断術. 痛み診療キーポイント. 川真田樹人編. 文光堂, 東京. 2014 : 205.
- 31) 七戸康夫 : 今日の治療指針2014年版 1 救急医療 B 手技 酸素投与方法. 医学書院. 2014 : 89-90.
- 32) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣 : 31. 外傷による大量出血の治療指針. III ショックの治療. 救急・集中治療 最新ガイドライン2014-15. 岡本和文編. 総合医学社. 東京. 2014 : 98-105.
- 33) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 千原伸也 : 敗血症性腎障害&敗血症性ショック. IV 急性血液浄化療法の適応疾患. 徹底ガイド 急性血液浄化法2014-15. 篠崎正博, 秋澤忠男編. 総合医学社, 東京. 2014 : 403-10.
- 34) 今泉 均, 数馬 聡 : 7. 神経救急集中治療における感染症管理. II. 神経救急をめぐる基本的理解. 4 神経救急診療の進め方 脳神経外科診療プラクティス. 清水宏明編. 文光堂, 東京. 2014 : 49-54.
- 35) 菅野麻琴 : 必携 麻酔科初期研修マニュアル (改訂第3版). 真興交易. 2014 : 206-208.
- 35) 宮下 龍 : 基礎編 4. 臓器機能への影響. B. 循環器系への薬理作用. 吸入麻酔. 山蔭道明, 平田直之編集. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 78-98.
- 37) 川口亮一 : 臨床編 6. 高齢者麻酔での使用. 吸入麻酔 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 298-309.

- 38) 丸山大介：基礎編 6. 吸入麻酔薬と環境. 吸入麻酔. 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 201-9.
- 39) 吉川裕介：臨床編 6. 産科麻酔での使用. 吸入麻酔. 山蔭道明, 平田直之編. 克誠堂出版, 東京. 2014 : 340-6.
- 40) 黒田浩光, 升田好樹：V. 症例から学ぶ人工呼吸管理. 1. ARDS 患者の人工呼吸管理. よくわかる人工呼吸管理テキスト (改訂第6版) 並木昭義, 氏家良人, 升田好樹編. 南江堂, 東京. 2014 : 228-37.
- 41) 巽 博臣, 後藤京子, 升田好樹：第5章「これは困った！」というときの対処法. 2. 消化管出血時の対処法. Surviving ICU シリーズ「重症患者の治療の本質は栄養管理にあった！」真弓俊彦編. 羊土社, 東京. 2014 : 263-9.

3. 総説

- 1) 岩崎創史, 山蔭道明：平熱, 発熱, 高体温, 低体温. 特集「体温の異常－診かた・考えかた」. 小児内科 2014 ; 46 : 301-4.
- 2) 新山幸俊, 山蔭道明：周術期管理. 特集「高齢者に対する癌治療ベストプラクティス」. 消化器外科 2014 ; 37 : 1371-81.
- 3) 新谷知久, 山蔭道明：最近のペインクリニック. 特集「最新の腰痛・膝関節痛の診療」. 月刊「臨床と研究」. 2014 ; 91 : 1465-8.
- 4) 平田直之：究極の麻酔薬 デスフルラン. 医学のあゆみ. 2014 ; 248 : 532-3.
- 5) 平田直之, 山蔭道明：自発呼吸と陽圧呼吸の循環生理学的な違い；血圧, 心拍出量の変化. 研修医の素朴な疑問に答えます 生理学編. LISA 2014 ; 21. 1042-3.
- 6) 平田直之：高度肥満患者の循環管理. フロートラックセンサーを用いた血行動態変動の可視化. Vigileo Case report 2014 : 4-6.
- 7) 丸山大介, 平田直之：新しいNO 産生の経路：Nitrate-Nitrite-NO pathway. 医学のあゆみ 2014 ; 251 : 640.
- 8) 今泉 均, 数馬 聡, 升田好樹：モデルケース：この患者をどう管理する：私のストラテジーをおおしえます. 回答1：意識下挿管を行い, 鎮静よりも鎮痛を積極的に行い, 早い段階での抜管を目指す. Intensivist. 2014 : 6 : 110-3.

4. その他

- 1) 山蔭道明：巻頭言「天文学の勧め」。麻酔。2014；63：373.
- 2) Maruyama D, Edanaga M, Yamakage M. The bronchoscopy model LM-092 has educational benefits. J Anesth 2014；28：314.
- 3) Maruyama D, Hirata N, Yamakage M. Dealing with a broken bottle of desflurane. J Anesth 2014；28：322.
- 4) 山蔭道明：はじめに。必携：麻酔科初期研修マニュアル（改訂第3版）。山蔭道明，枝長充隆編。真興交易（株）医書出版部，東京。2014：3-4.
- 5) 平田直之，山蔭道明：はじめに。吸入麻酔 Inhalation anesthesia-For Professional Anesthesiologists. 山蔭道明，平田直之編。克誠堂出版，東京。2014：v.
- 6) 澤田敦史，山蔭道明：質疑応答「レミフェンタニルは腸間膜牽引症候群（mesenteric traction syndrome）を引き起こしやすいか？」。臨床麻酔 2014；38：790-1.
- 7) 山蔭道明：共催セミナーサマリー「術中輸液の最適化－目指していたものはこれだ！」。Edwards, Tokyo. 2014：1-2.
- 8) 山蔭道明，平田直之：Case Report「麻酔科医が目指すべき輸液管理の方向性」。Edwards, Tokyo. 2014：1-7.
- 9) 山蔭道明：書評「痛みのかんがえかた（丸山一男著，南江堂，東京）」。LiSA 2014；21：1022.
- 10) 吉川裕介，山蔭道明：質疑応答「血管誤穿刺の対処」。臨床麻酔。2014；38：1584-5.
- 11) 数馬 聡，山蔭道明：ICUブック 第4版 栄養療法 和訳.
- 12) 数馬 聡，今泉 均，他：Extracorporeal Life Support Physiology of Extraporporeal Life Support 和訳
- 13) 平田直之：麻酔維持中の使い方。スープレンプocketガイド。稲田英一監修。バクスター株式会社。2014：13-18.

■ 原著・症例報告 ■

1. 英文原著

- 1) Masuda Y, Tatsumi H, Imaizumi H, Gotoh K, Yoshida S-I, Chihara S, Takahashi K, Yamakage M. Effect of prone positioning on cannula function and impaired oxygenation during extracorporeal circulation. *J Artif Organs*. 2014; 17: 106-9.
- 2) Masuda Y, Tatsumi H, Goto K, Imaizumi H, Yoshida S-I, Kimijima T, Yamakage M. Treatment of life-threatening hypercapnea with inhalation anesthetics in an infant with status asthmatics. *J Anesth*. 2014; 28: 610-2.
- 3) Edanaga M, Hayashi H, Yamakage M. Usefulness of Flotrac/Vigileo combined with transesophageal echocardiography under abdominal hysterectomy for a patient complicated with moyamoya disease and hyper-trophic cardiomyopathy. *Anesthesia and Resuscitation*. 2013; 49: 101-3.
- 4) Hayase T, Sugino S, Tachibana T, Hirata N, Yamakage M. Improvement of Generic Sevoflurane by a New Production Process. *Lett Drug Des Discov*. 2014; 11: 495-501.
- 5) Sawada A, Niiyama Y, Ataka K, Nagaishi K, Yamakage M, Fujimiya M. Suppression of bone marrow-derived microglia in the amygdala improves the anxiety-like behavior induced by chronic partial sciatic nerve ligation in mice. *Pain*. 2014; 155: 1762-72.
- 6) Tachibana N, Niiyama Y, Yamakage M. Propofol target controlled infusion in obese Japanese patients: Evaluation of bias for predicted and measured concentrations. An open-label comparative study. *Eur J Anaesthesiol*. 2014; 31: 701-7.
- 7) Tachibana N, Niiyama Y, Yamakage M. Incidence of cannot intubate-cannot ventilate (CICV): results of a 3-year retrospective multicenter clinical study in a network of university hospitals. *J Anesth*. 2014; [Epub ahead of print].
- 8) Miyashita R, Hirata N, Sugino S, Mimura M, Yamakage M. Improved non-invasive total hemoglobin measurements after *in vivo* adjustment program. *Anaesthesia* 2014; 69: 752-6.
- 9) Kii N, Yamauchi M, Takahashi K, Yamakage M, Wada T. Differential axillary nerve block for hand or forearm soft-tissue surgery. *J Anesth*. 2014; 28: 549-53.
- 10) Mizukami N, Yamauchi M, Koike K, Watanabe A, Ichihara K, Masumori N, Yamakage M. Olanzapine for the prevention of chemotherapy-induced nausea and vomiting in patients

receiving highly or moderately emetogenic chemotherapy: a randomized, double-blinded, placebo-controlled study. *J Pain Symptom Manag.* 2014; 47: 542-50.

- 11) Yoshikawa Y, Kamikubo Y, Sonoda H, Yamakage M. Unexpectedly resolved multiple mobile thrombi in a normal thoracic aorta associated with colorectal cancer and protein C deficiency. *J Cardiothorac Vasc Anesth.* 2014; 28: 714-7.
- 12) Gi E, Yamauchi M, Yamakage M, Kikuchi C, Shimizu H, Okada Y, Kawamura S, Suzuki T. Effects of local infiltration analgesia for posterior knee pain after total knee arthroplasty: comparison with sciatic nerve block. *J Anesth.* 2014; 28: 696-701.
- 13) Maruyama D, Edanaga M, Yamakage M. The bronchoscopy model LM-092 has educational benefits. *J Anesth.* 2014; 28: 314.
- 14) Maruyama D, Hirata N, Yamakage M. Dealing with a broken bottle of desflurane. *J Anesth.* 2014; 28: 322.
- 15) Maruyama D, Chaki T, Omote M, Hirata N, Yamauchi M, Yamakage M. Movements of the double-lumen endotracheal tube due to lateral position with head rotation and tube fixation: a Thiel-embalmed cadaver study. *Surg Radiol Anat.* 2014. in press.
- 16) Zhou J, Iwasaki S, Yamakage M. Phosphodiesterase 4 inhibitor roflumilast improves the bronchodilative effect of sevoflurane in sensitized airways. *Anesthesiology* 2014; 120: 1152-9.
- 17) Kimura Y, Kimura S, Sumita S, Yamakage M. Predictors of hypofibrinogenemia in blunt trauma patients on admission. *J Anesth.* 2014. Aug. 12. [Epub ahead of print].
- 18) Ota K, Iwasaki S. Vertebral bone drilling (puncture) attenuates the acute pain due to vertebral compression fractures. *Open Journal of Anesthesiology* 2014; 4: 46-9.

2. 和文原著

- 1) 吉川裕介, 山蔭道明: 質疑応答 ダイレーター, シースを誤穿刺した際の手術は延期すべきか? *臨床麻酔* 2014 ; 38 : 1584-5.
- 2) 室内健志, 田中清高, 菊地智春, 佐藤 紀, 岩崎創史, 山蔭道明: 術中のフェンタニル使用は術後の初回食事摂取量を減少させる. *臨床麻酔* 2014 ; 38 : 605-8.
- 3) 室内健志: “見える” 神経ブロックからの転換. *医学のあゆみ* 2014 ; 251 : 318-9.

- 4) 石岡慶己, 菅野麻琴, 宇野あゆみ, 渡辺政徳, 田中 悟: 表面電極付き気管チューブ留置時における King Vision™の有用性. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 23-6.
- 5) 渡邊昭彦, 山蔭道明: 緩和ケアにおける専門医教育の現状と課題. ホスピス緩和ケア白書2014. 2014 : 2-3.
- 6) 渡邊昭彦: がん疼痛に対する鎮痛薬の進歩 –オピオイド副作用対策の進歩–. 医学のあゆみ. 2014 ; 248 : 464–8.
- 7) 渡邊昭彦: がん疼痛に対する基礎知識と最新事情. オンコロジーナース. 2014 ; 7 : 3-9.
- 8) 渡邊昭彦: がん疼痛. MEDICAMENT NEWS. 2014 ; 2167号 : 1-2.
- 9) 太田孝一: 高齢者非がん性痛患者に対するモルヒネ持続皮下投与の適応とその効果–急性期脊椎圧迫骨折の激痛に対するモルヒネ持続皮下投与の効果–. ペインクリニック 2014 ; 35 : 75-8.
- 10) 太田孝一, 福岡英子, 水上奈穂美, 鹿角雅治: ペインクリニックにおける帯状疱疹痛に対する治療とその予後 江別市立病院病院誌 2014 ; 7 : 2-5.
- 11) 水口亜紀: オピオイド鎮痛薬の種類と使用方法 Oncology nurse 2014 ; 7 : 10-6.
- 12) 水口亜紀: WHO方式1st stepのあらたな潮流-NSAIDs一辺倒からの改革: 高用量アセトアミノフェン 医学のあゆみ 2014 ; 248 : 435-9.
- 13) 菊地智春, 戸ノ崎志乃, 魏 慧玲, 渡辺政徳, 清水 斎: 脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔下での帝王切開における術中術後の肩痛発生について. 麻酔 2014 ; 63 : 149-52.
- 14) 河内正治: 高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究 総括研究報告. 厚生労働科学研究費補助金(新型インフルエンザ等振興・再興感染症研究事業)高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究(H25-振興-一般-011)平成25年度総括・分担研究報告書 2014. 1-16.
- 15) 河内正治: 鳥インフルエンザ. In 内科疾患最新の治療-明日への指針, 第5章感染症. 「内科」臨床雑誌 2014 ; 113 : 1269-71.
- 16) 河内正治: 最新の癌疼痛治療. PTM 最新の疾患別治療マニュアル2014年9月号 2014. PTM 6. APR.
- 17) 下館勇樹, 土屋滋雄, 東海林哲郎: 全天候型NBC除染システムの検討. 日本救急医学会雑誌 2014 ; 25 : 186-9.

- 18) 戸ノ崎拓哉, 西川幸喜, 土屋滋雄, 下館勇樹, 山蔭道明: 小児鼻腔異物に対する麻酔導入法の検討. 麻酔 2014 ; 63 : 1253-6.
- 19) 岩崎創史: 麻酔・手術中の糖・炭水化物の代謝と投与方法. 日本臨床麻酔学会誌 2014 ; 34 : 356-9.
- 20) 赤塚正幸, 山本修司, 渡邊麻子, 佐藤智恵, 畠山陽介, 菅野麻琴, 大須田倫子, 望月宏樹, 金 忍, 川岸俊也, 黒田浩光, 一瀬廣道: 当院における ECMO 導入症例の検討. 帯広厚生病院医誌 2014 ; 17 : 60-4.

3. 症例報告

- 1) 赤塚正幸, 新山幸俊, 早瀬 知, 山蔭道明: 輸血拒否患者の再開心術に対する麻酔経験. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 1741-3.
- 2) 小泉智弥, 平田直之, 丸山大介, 山蔭道明: 炭酸水素ナトリウム腹腔内洗浄中に重篤な代謝性アルカローシスを呈した腹膜偽粘液腫の1症例. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 31-4.
- 3) 立花俊祐, 鈴木那央, 君塚基修, 君島知彦, 辻口直紀: 「顔面頸部口腔静脈奇形を有する患者に対する上大静脈切除の麻酔経験」. 麻酔 2014 ; 63 : 1139-41.
- 4) 立花俊祐, 辻口直紀, 鈴木那央, 君塚基修, 君島知彦: 「拡張型心筋症患者の急性汎発性腹膜炎手術において Intra-Aortic Balloon Pumping を使用した1症例」. 函館医学誌 第38巻第1号.
- 5) 立花俊祐, 辻口直紀, 鈴木那央, 君塚基修, 君島知彦: 「発作性夜間ヘモグロビン尿症患者の大量出血の1症例」. 函館医学誌 第38巻第1号.
- 6) 杉目史行, 山内正憲, 新谷知久, 岩崎創史, 山蔭道明: MMPI が介入方針の補助となった対照的な慢性痛の2症例. 日本ペインクリニック学会誌 2014 ; 21 : 40-4.
- 7) 澤下泰明, 時永泰行, 山蔭道明: スガマデクスの残存が疑われた慢性腎不全症例. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 83-4.
- 8) 戸ノ崎拓哉, 伊藤知哉, 土屋滋雄, 西川幸喜, 下館勇樹: 気管支分岐異常に対する分離肺換気の1例. 市立室蘭総合病院誌 2014 ; 38.
- 9) 清水 齋, 山口こずえ, 幸高眞佐理, 村上真一, 小濱卓朗: びまん性肺疾患による続発性気胸の周術期管理. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 1417-21.
- 10) 其田 一, 北 飛鳥, 村上真一, 寺田拓文, 川島如仙: 緊張性気胸を疑い胸腔ドレナージを施行した重症膿胸の一例. 日本救命医療学会誌 2014 ; 28 : 77-82.

- 11) 中山禎人：挿管訓練用マネキンに対する3種類の喉頭鏡を用いたダブルルーメンチューブ挿管の比較検討. 札幌市医師会医学会誌 2014 ; 293 : 109-10.
- 12) 太田孝一, 福岡英子, 水上奈穂美：パルス高周波法による延長関節・尾骨関節ブロックの適応とその有効性の検討. ペインクリニック 2014 ; 35 : 1209-14.
- 13) 御村光子, 橋 信子, 宮本奈穂子, 裕 光司, 高橋三佳, 山澤 弦, 浦濱 聡, 福原世世：邦人の帯状疱疹関連痛に対するプレガバリンの初期投与量. ペインクリニック 2014 ; 35 : 219-22.
- 14) 山崎 裕, 片山貴弘, 村田京子, 小野裕子：小腸瘻から排泄されたオキシコドンゴーストピルのオキシコドン含量. 函医誌 2014 ; 38 : 30-2.
- 15) 澤田敦史：医学・医療のいまがわかるキーワード2014「骨髄由来ミクログリアと慢性疼痛」. 医学の歩み 2014 ; 249 : 488.
- 16) 救仁郷達也, 時永泰行, 山蔭道明：イヌサフラン誤食によるコルヒチン中毒患者の麻酔経験. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 1413-6.
- 17) 菅野麻琴, 枝長充隆, 水上奈穂美, 高田幸昌, 時永泰行, 新山幸俊, 山蔭道明：ヘパリン起因性血小板減少症患者に対し, ヘパリン使用で安全に管理できた開心術の1例. (麻酔 掲載予定)
- 18) 数馬 聡, 升田好樹, 今泉 均, 巽 博臣, 後藤京子, 高橋科那子, 今井富裕, 山蔭道明：神経伝導検査により診断した術後横隔神経麻痺の2症例. 日本集中治療医学会雑誌 (掲載予定)
- 19) 君島知彦, 升田好樹, 今泉 均, 巽 博臣, 後藤京子, 喜屋武玲子, 浅井康文：妊娠経過中に発症した劇症1型糖尿病の1例. 日本集中治療医学会雑誌 (掲載予定)
- 20) 其田 一：道東半径概ね100km. 地域に必須の“飛び道具”：ドクターズプラザ, vol124, 2014. 11.
- 21) 本間広則：救急医が増えれば, 医療全体が良くなる「都会だったら助かったかも」という思いはさせたくない：ドクターズプラザ, vol124, 2014. 11

4. その他

- 1) 新山幸俊：Q&A. 大阪大学医学部附属病院編 中央クオリティマネジメント 医療安全へのレジリエンスアプローチ[イントロダクション] 2014 : 41.
- 2) 中山禎人：【質疑応答：回答】片側声帯麻痺症例の肺手術時における声帯への低侵襲な麻酔法. 日本医事新報 2014 ; 4721 : 67.

- 3) 中山禎人：ようこそ札幌へ！地元麻酔科医が学会開催地の名物，お土産，お立ち寄りスポットを推薦します。LiSA 2014；21：922.

5. 共著

- 1) 中村亜紀，古瀬晋吾，中村博彦：体性感覚誘発電位に対する麻酔薬の影響。藻岩山麓ジャーナル 2014；14：80-5.
- 2) Lindroos AC, Niiya T, Randell T, Niemi TT. Stroke volume-directed administration of hydroxyethyl starch (HES 130/0.4) and Ringer's acetate in prone position during neurosurgery: a randomized controlled trial. J Anesth. 2014; 28: 189-97.
- 3) Moriya H, Saito K, Helsby N, Hayashi N, Sugino S, Yamakage M, Sawaguchi T, Takasaki M, Takahashi M, Kurosawa N. Single nucleotide polymorphisms and copy number variations at the *FCGR2A* and *FCGR3A* genes in healthy Japanese subjects. Biomed Rep. 2014; 2: 265-9.
- 4) Aoyama C, Kawachi S, Ogawa Y, Kato N. Vascular complications and coagulation-related changes in the perioperative period in Japanese patients undergoing non-cardiac surgery. J Atheroscler Thromb. 2014; 21; 414-34.
- 5) Hirahashi J, Kawahata K, Arita M, Iwamoto R, Hishikawa K, Honda M, Hamasaki Y, Tanaka M, Okubo K, Kurosawa M, Takase O, Nakakuki M, Saiga K, Suzuki K, Kawachi S, Tojo A, Seki G, Marumo T, Hayashi M, Fujita T. Immunomodulation with eicosapentaenoic acid supports the treatment of autoimmune small-vessel vasculitis. Sci Rep, 2014; 4: 6406.
- 6) Shiga Y, Sugamata R, Iwamura C, Nagao T, Zao J, Kawakami K, Kawachi S, Nakayama T, Suzuki K. Effect of invariant natural killer T cells with IL-5 and activated IL-6 receptor in ventilator-associated lung injury in mice. Experimental Lung Research 2014; 40; 1-11.
- 7) 後藤京子，升田好樹，今泉 均，巽 博臣，吉田真一郎，高橋科那子，数馬 聡：敗血症性DICに対するATⅢ分割投与の有効性に関する検討。Coagulation & Inflammation. 2014; 8: 9-15.
- 8) 千原伸也，今泉 均，升田好樹，山田奨人，中野皓太，橋本修一，橋本佳苗，室橋高男，後藤京子，巽 博臣，山蔭道明：敗血症性ショックに対する大量置換CHDFの新しい離脱方法の検討。日急性血浄化会誌 2014；5：127-32.
- 9) 新谷好正，伊東雅基，井戸坂弘之，中林 賢一，卯月みつる，新谷知久，早瀬 知，馬淵正二：動脈瘤クリッピング手術におけるadenosine triphosphate (ATP) による一時心停止を用いた動脈瘤減圧の有用性。Japanese Journal of Neurosurgery 2014；23：889-96.

- 10) 武田純三, 岩崎 寛, 山蔭道明, 尾崎 眞, 川眞田美和子, 畑埜義雄, 萬屋敏博, 宮川博司, 上村裕一: スガマデクスナトリウム (MK-8616, Org 25969) の筋弛緩拮抗作用 – 浅い筋弛緩状態からの回復 –. 麻酔 2014 ; 63 : 1075-82.
- 11) 山岸昭夫, 飛世史則, 佐古澄子, 葉山洋子, 池島雄太, 一宮尚裕: 当院における麻酔科術前外来と患者意識調査. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 1197-2000.
- 12) 栢森健介, 藤谷順子, 河内正治: 夜間頻尿にデスマプレシンが著効した高齢女性の1症例. 日老医誌 2014 ; 51 : 85-8.
- 13) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 数馬 聡, 後藤京子, 山田奨人, 島田朋和, 中野皓太, 千原伸也, 今泉 均, 山蔭道明: カテコラミン不応性の敗血症性ショックに対してPMX-DHPが著効したミクリツ病の1例. エンドトキシン血症救命治療研究会誌 2014; 18 : 191-5.
- 14) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 今泉 均, 山蔭道明: 長期間の気管挿管後に生じた気道狭窄の小児例. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 1077-8.
- 15) Shiga Y, Nojiri F, Yoshizawa A, Shimbo T, Kawachi S. Measurement of blood pressure in a thalidomide-impaired patient who required ovarian cystectomy: A case report. International Journal of Surgery Case Reports 2014; 5: 428-30.
- 16) Samala KB, Uchiyama Y, Tokenaga Y, Niiyama Y, Iwasaki S, Yamakage M. Tracheal intubation through the I-gel for emergency cesarean section in a patient with multidrug hypersensitivity: A new technique. Case Rep Anesthesiol. 2014:245752.
- 17) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 今泉 均, 山蔭道明: 長期間の気管挿管後に生じた気管狭窄の小児例. 臨床麻酔 2014 ; 38 : 1077-8.
- 18) Wada T, Yamauchi M, Oki G, Sonoda T, Yamakage M, Yamashita T. Efficacy of brachial plexus nerve block in elbow arthroscopic surgery: a randomized trial. J Shoulder Elbow Surg. 2014; 23: 291-6.
- 19) Moriya H, Saito K, Helsby N, Sugino S, Yamakage M, Sawaguchi T, Takasaki M, Kato H, Kurosawa N. Association between the low-dose irinotecan regimen-induced occurrence of grade 4 neutropenia and genetic variants of UGT1A1 in patients with gynecologic cancers. Oncol Lett. 2014; 7: 2035-40.

■ 学会発表 ■

1. 国際学会

16th Eurosiva annual scientific meeting. Stockholm, Sweden. May 30, 2014

- 1) Tachibana N, Niiyama Y, Mimura M, Yamasawa Y, Yamakage M. Evaluation of bias for predicted and measured concentrations of propofol during target controlled infusion in Japanese obese patients.
- 2) Hata A, Toyonaga Y, Kobayashi Y, Kawachi S, Yamakage M. Two cases of acute exacerbation of interstitial pneumonia treating with recombinant thrombomodulin.

Euroanaesthesia 2014 Congress. Stockholm, Sweden. May 31-Jun. 3, 2014

- 3) Sasaki H, Yamauchi M, Gi E, Niiya T, Yamakage M. Usefulness of contrast-enhanced ultrasonography for peripheral nerve block.

33rd Annual ESRA Congress 2014. Seville, Spain. Sep. 3-6, 2014

- 4) Murouchi T, Iwasaki S, Fujimiya M, Yamakage M. Compound imaging technology and echogenic needles: A comparison study in pork phantom and Thiel-embalmed cadavers.
- 5) Mimura M, Goda Y, Miyamoto N, Asano S, Tachibana N, Yamasawa Y, Hazama K, Oda H, Yamakage M. Inferior mesenteric plexus block for low back pain in patients with retroperitoneal fibrosis: a report of two cases.

The annual meeting of the American Society of Anesthesiologists. New Orleans, USA. Oct. 11-15, 2014

- 6) Sawada A, Niiyama Y, Yamakage M. A CCR2 antagonist suppresses the infiltration of bone marrow-derived microglia into the central nervous system and reverses anxiety-like behavior as well as hypersensitivity induced by chronic neuropathic pain (Special Meetings and Events; Best Abstracts - Basic Science).
- 7) Sawada A, Niiyama Y, Yamakage M. An IL-1 receptor antagonist improves anxiety-like behavior induced by neuropathic pain via the blockade of phosphorylation of NMDA receptors on neurons in the amygdala. (Poster discussion)
- 8) Sawada A, Kamada Y, Hayashi H, Ichinose H, Sumita S, Yamakage M. Effect of intraoperative glucose infusion on catabolism of fat tissue and muscle protein during remifentanil anesthesia: A randomized controlled multicenter trial.
- 9) Kawaguchi R, Hirata N, Miyashita R, Maruyama D, Yoshikawa Y, Yamakage M. Nitrite

protects cardiac mitochondrial function without detrimental effect in septic rats (Oral presentation).

- 10) Kawaguchi R, Hirata N, Miyashita R, Yoshikawa Y, Maruyama D, Yamakage M. Nitrite protects cardiac mitochondrial function without a detrimental effect in septic rats (Oral presentation).
- 11) Akatsuka M, Yamamoto S, Ichinose H, Yamakage M. Investigation of clinical variables in unexpected readmission to the intensive care unit (Poster discussion).
- 12) Yoshikawa Y, Hirata N, Kawaguchi R, Miyashita R, Maruyama D, Yamakage M. Direct cardioprotective effect of dexmedetomidine against global ischemia/reperfusion injury in rat heart (Poster discussion).
- 13) Yoshikawa Y, Hirata N, Kawaguchi R, Miyashita R, Maruyama D, Yamakage M. Direct cardioprotective effect of dexmedetomidine against global ischemia/reperfusion injury in the rat heart.
- 14) Murouchi T, Iwasaki S, Yamakage M. Ultrasound-guided rectus sheath block: Thiel-embalmed human cadaveric study for spread of injectate (Poster discussion).
- 15) Tachibana S, Maruyama D, Hirata N, Yamakage M. Desflurane preserves blood pressure during anesthetic induction compared to sevoflurane due to differential effects on autonomic nervous system evaluated by heart rate variability.
- 16) Namba Y, Yamakage M. Dilution and incremental administration of hypobaric local anesthetic solution reduces the severity of side effects: Spinal anesthesia for lower extremity surgery in geriatric patients.
- 17) Kazuma S, Tokinaga Y, Takada M, Hayashi S, Yamakage M. Desflurane as well as sevoflurane inhibits endothelium-dependent vasodilation by a different mechanism.
- 18) Kazuma S, Masuda Y, Tatsumi H, Goto K, Takahashi K, Imaizumi H, Yamakage M. Is TRALI not a severe form of acute lung injury? Evaluation of the clinical features of transfusion-related acute lung injury (TRALI) in an intensive care unit.
- 19) Sugime F, Iwasaki S, Tachibana N, Hayashi S, Watanabe A, Yamakage M. Metabolic and hemodynamic stability during awake craniotomy without opioids: retrospective study in a single center.

- 20) Kimura Y, Sumita S, Yamakage M. Investigation of the organ types under the two chest compression points in cadaver patients.
- 21) Niiya T, Takahashi K, Takada Y, Narimatsu E, Yamakage M. Severity of myasthenia gravis influences the reversal effect of neostigmine on rocuronium-induced muscle relaxation *in vitro*.
- 22) Takahashi K, Niiya T, Narimatsu E, Yamakage M. Train of four ratios cannot reflect muscle strength in severe myasthenia gravis: An *in vitro* study in the rat model of experimental autoimmune myasthenia gravis.
- 23) Omote M, Sasaki H, Niiya T, Yamakage M. Simulation study for accidental withdrawal of adult and child central venous catheters.
- 24) Watanabe A, Edanaga M, Ichinose H, Yamakage M. Comparison of the usefulness of Air-Q[®] and the i-gel[®] for airway management under general anesthesia.
- 25) Hirata N, Miyashita R, Maruyama D, Kawaguchi R, Yoshikawa Y, Yamakage M. Lipid emulsion modulates mitochondrial oxidative phosphorylation and reactive oxygen species substrate-dependently: Implications for cardioprotective effect of lipid emulsion.
- 26) Maruyama D, Hirata N, Miyashita R, Kawaguchi R, Yoshikawa Y, Yamakage M. Nitrite reduces ischemia-induced ventricular arrhythmias via preservation of connexin 43 protein in rats.
- 27) Tokinaga Y, Takada Y, Hayashi S, Kazuma S, Yamakage M. Effect of propofol on vessel tone after cooling and rewarming and its mechanism.
- 28) Hayase T, Sugino S, Tachibana S-S, Yamakage M. Estradiol enhances femal pica behavior through *TACR1* expression in the caudate putamen.
- 29) Hayase T, Sugino S, Tachibana S-S, Yamakage M. *TACR1* gene polymorphism is associated with gender difference in postoperative nausea and vomiting.
- 30) Niiyama Y, Yamakage M. Efficacy of continuous wound infiltration with 0.2% ropivacaine for postoperative pain management after microtia reconstructive surgery compared with the single intercostal nerve block with 0.75% ropivacaine: a randomized, controlled study.
- 31) Sasaki H, Yamauchi M, Ninomiya T, Niiya T, Yamakage M. Usefulness and safety of contrast-enhanced ultrasonography with Sonazoid[®] for peripheral nerve block.

- 32) Sasaki H, Niiya T, Yamakage M. Comparison of two intraosseous access devices: Successful rate and explanation for failures by novice users.
- 33) Zhou J, Iwasaki S, Zhao P, Yamakage M. Effects of desflurane on the cAMP concentration in sensitized airway smooth muscle.
- 34) Kishi M, Suzuki A, Tamashiro K, Sato M, Nawa Y, Kunisawa T, Iwasaki H.: Preoperative evaluation of the airway via sonography (PEAS) protocol in pediatric patients- A pilot study-.

2. 全国学会

第18回エンドトキシン血症救命治療研究会（東京）2014.1.17-18

- 1) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 数馬 聡, 後藤京子, 野村和史, 今泉 均, 山田奨人, 島田朋和, 中野皓太, 千原伸也: 主題 (Ⅷ) 「1 症例から学ぶ～稀少症例の経験～」カテコラミン不応性の敗血症性ショックに対して PMX-DHP が著効したミクリッツ病の一例.
- 2) 千原伸也, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: フォーラム「敗血症治療における Clinical Engineer の関わり」重症敗血症における血液浄化療法と臨床工学技士.

第26回日本老年麻酔学会（東京）2014.2.8-9

- 3) 西原教晃, 川口亮一, 枝長充隆, 山蔭道明: 血液凝固・血小板機能測定装置 Sonoclot® を用いて輸血製剤投与の指標とした二例～不要な輸血を避けるために～
- 4) 山崎 裕: 緩和ケアにおける高齢者の持続投与オピオイド必要量の検討.

第29回日本静脈経腸栄養学会学術集会（横浜）2014.2.27-28

- 5) 巽 博臣, 後藤京子, 今泉 均, 升田好樹, 秋月恵美, 信岡隆幸, 井山 諭, 荒川朋子, 笹田康子, 高橋和也, 菊池敦子, 角谷真由美, 平田公一: 要望演題. 栄養学教育の充実によって臨床栄養のレベルは向上する～医学部学生の臨床栄養に関する理解度の調査結果からみた栄養学教育の問題点.

第41回日本集中治療医学会学術集会（京都）2014.2.27-3.1

- 6) 日本集中治療医学会 Sepsis Registry 委員会（松田直之, 織田成人, 相引眞幸, 池田寿昭, 今泉 均, 遠藤重厚, 落合亮一, 小谷穠治, 志馬伸朗, 橋本 悟, 西田 修, 野口隆之, 平澤博之）日本集中治療医学会第1回 Sepsis Registry 調査＝2007年の重症敗血症および敗血症性ショックの診療結果報告＝.
- 7) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 後藤京子, 高橋科那子, 数馬 聡, 野村和史, 山蔭道明: リフレクシャーコース2 腸はもっと使えるはず!!.

- 8) 千原伸也, 中野皓太, 島田朋和, 山田奨人, 橋本佳苗, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: シンポジウム 1 「集中治療への臨床工学技士のこだわり」 ICUの血液浄化療法における臨床工学技士の関わり.
- 9) 住田臣造, 南波 仁, 小林 巖, 四十物摩呼, 大曾根順平, 木村慶信: Pro-con「重症患者でのCRRTではCHDFよりCHFが有用である」; 重症患者でのCRRTではCHDFよりCHFが有用かな?
- 10) 吉田真一郎, 千原伸也, 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 高橋科那子, 後藤京子, 七戸康夫, 山蔭道明: 敗血症性ショックに対するエンドトキシン吸着療法で血行動態が改善した症例の後向き検討.
- 11) 吉田 司, 鈴木麻里絵, 君塚基修, 君島知彦, 辻口直紀, 山蔭道明: バソプレシン (vasopressin : VP) を用いて管理した尿崩症合併重症急性膵炎の1例.
- 12) 木村慶信, 住田臣造, 山蔭道明: 胸骨圧迫の位置と胸部内臓損傷の検討.
- 13) 並木正伸, 鈴木 温, 金野陽高, 山蔭道明: 術直前の内視鏡的減圧により良好な換気と手術視野を得た巨大結腸症の一例.
- 14) 数馬 聡, 巽 博臣, 升田好樹, 野村和史, 後藤京子, 高橋科那子, 今泉 均, 山蔭道明: 降下性壊死性縦隔炎に対して複数回のVATSによる洗浄・ドレナージにより救命し得た1例.
- 15) 数馬 聡, 升田好樹, 高橋科那子, 巽 博臣, 後藤京子, 野村和史, 今泉 均, 山蔭道明: 集中治療領域における尿中L-FABP迅速簡易キット (Dip-Test) の有用性に関する検討.
- 16) 数馬 聡, 升田好樹, 巽 博臣, 高橋科那子, 後藤京子, 野村和史, 今泉 均, 山蔭道明: ECMOの導入を要した輸血関連肺障害 (TRALI) 2症例の検討.
- 17) 濱田耕介, 小林 巖, 南波 仁, 澤下泰明, 大曾根順平, 小泉智弥, 四十物摩呼, 住田臣造: 大腿切断術施行により救命できた *Aeromonas hydrophila* 感染症の1例.
- 18) 立花俊祐, 鈴木那央, 君塚基修, 君島知彦, 辻口直紀: 発作性夜間ヘモグロビン尿症 (PNH) 患者の大量出血症例.
- 19) 立花俊祐, 鈴木那央, 君塚基修, 君島知彦, 辻口直紀: 拡張型心筋症患者の急性汎発性腹膜炎手術においてIABPを使用した1症例.
- 20) 七戸康夫, 氏家良人, 今泉 均, 裕 光司, 吉田真一郎, 野崎浩司, 塩谷信喜: Pro-Con「重症ARDSに対する腹臥位人工呼吸の有用性は確立し, 次なる課題はその適応と方法論の精緻化である」.
- 21) 五十嵐友美, 吉田真一郎, 野崎浩司, 裕 光司, 七戸康夫: ベソゾジアゼピン系, フェノチアジン系

薬剤の大量服用により肝障害をきたした一例.

22) 赤塚正幸, 山本修司, 大沼 淳, 川岸俊也, 金 忍, 木井菜摘, 大須田倫子, 吉田 司, 内山結理, 一瀬廣道: 当院における ECMO 導入症例の検討.

23) 内山結理, 山本修司: 育毛剤内服によるミノキシジル中毒でショックを呈した 1 例.

24) 後藤京子, 巽 博臣, 升田好樹, 千原伸也, 今泉 均, 高橋科那子, 数馬 聡, 野村和史, 中野皓太, 山田奨人: 血中 Na 濃度異常を伴う症例に対する Na 濃度調整透析液/補充液を用いた CHDF 施行の実際.

25) 高橋科那子, 升田好樹, 今泉 均, 巽 博臣, 数馬 聡, 後藤京子, 野村和史: 重症患者における肺エコーを用いた肺病変の評価.

26) 島田朋和, 中野皓太, 千原伸也, 山田奨人, 橋本佳苗, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: 血漿交換療法を施行した中毒性表皮壊死症の 4 例.

27) 山岸昭夫, 小野寺美子, 田辺美幸, 飛世史則, 一宮尚裕: 低体温療法時における持続鼓膜温測定の有
用性.

28) 東海林哲郎, 西川幸喜: 急激な高齢化進行と地域医療荒廃の中における ICU の立場.

第114回日本外科学会定期学術集会 (京都) 2014. 4. 3-5

29) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 後藤京子, 数馬 聡, 高橋科那子, 信岡隆幸, 木村康利, 水口 徹, 古畑智久, 平田公一: 消化器外科定期手術後 ICU 入室症例の再入室に関する検討.

第25回日本臨床モニター学会総会 (山形) 2014. 4. 18-19

30) 平田直之, 宮下 龍, 川口亮一, 吉川裕介, 丸山大介, 山蔭道明: SpHb 生体内補正 (*in vivo adjustment*) はモニターの正確性を向上させる.

日本麻酔科学会第61回大会 (横浜) 2014. 5. 15-17

31) 山蔭道明: ランチョン講演「術中輸液の最適化—目指していたものはこれだ!」.

32) 平田直之: 招請講演「亜硝酸塩; 麻酔, 集中治療領域における心筋保護薬としての可能性」.

33) 平田直之: パネリスト 周術期心筋梗塞. PBLD「手術室での危機管理: 突然の危機に際しても麻酔科医がコマンダーとなって冷静に対応する」.

34) 新山幸俊: ランチョン講演. もう一步先へ〜術後痛管理における間欠的 PCA 投与 (programmed Intermittent Bolus: PIB) モードの可能性〜.

- 35) 住田臣造：麻酔科学会関連領域検討委員会規格「麻酔科専門医を踏まえて次のステップ」；全身管理学としての麻酔科学—麻酔から救急集中治療まで—。
- 36) 丸山大介，平田直之，山蔭道明：デスフルランはセボフルランよりも麻酔導入時の血圧低下が軽度である—心拍変動による解析—（ポスターディスカッション）。
- 37) 葉山洋子，早瀬 知，山蔭道明：パルスオキシメータの波形解析による全身麻酔中の侵害刺激の検出。
- 38) 内山結理，木井菜摘，川岸俊也，山本修司，一瀬廣道，黒田浩光：ロボット支援前立腺悪性腫瘍手術（robot-assisted laparoscopic prostatectomy: RALP）において眼圧上昇に影響を与える因子の検討（ポスターディスカッション）。
- 39) 時永泰行，高田幸昌，林 俊輔，山蔭道明：低温-復温時のプロポフォールによる血管収縮反応増強の機序（ポスターディスカッション）。
- 40) 田中清高，表 雅仁，菊地智春，佐藤 紀，山蔭道明：持続大腿神経ブロックのカテーテル造営所見と効果発現麻酔領域の検討。
- 41) 坂本幸基，早瀬 知，山蔭道明：Awake craniotomyにおける有害事象の発生因子の検討。
- 42) 中山禎人：共催セミナー講演。容易なダブルルーメンチューブ管理を目指して—可動式カフの有用性の検討—。
- 43) 太田孝一，福岡英子，水上奈穂美，鹿角雅治：パルス高周波法による仙腸関節・尾骨関節ブロックの適応とその有効性の検討。
- 44) 御村光子，高橋三佳，山本清香，魏 慧玲，宮本奈穂子，山澤 弦：デクスメトミジンによるガッセル神経節ブロック時の鎮静・鎮痛。

第29回 日本 Shock 学会（松山）2014.5.16-17

- 45) 川口亮一，平田直之，宮下 龍，丸山大介，吉川裕介，山蔭道明：ラット敗血症モデルにおける亜硝酸塩の心保護作用。
- 46) 升田好樹，今泉 均，巽 博臣，坂脇英志，数馬 聡，高橋科那子，後藤京子，田口裕紀子，平田直之，金澤里織，萩原正子：当院における院内急変システムの現状と問題点。
- 47) 巽 博臣，升田好樹，今泉 均，後藤京子，数馬 聡，高橋科那子，山蔭道明：胃癌術後1日目に発症した septic shock/ARDS に対して ECMO を導入し救命しえた1例。

第16回日本医療マネジメント学会学術総会（岡山）2014.6.13-14

48) 七戸康夫：シンポジウム18 断らない救急医療「断らない救急を“地域”で実現するためには“病院”は断らない救急をすべきではない」.

第19回日本緩和医療学会学術集会（神戸）2014.6.19-21

49) 水口亜紀，渡邊昭彦，佐藤明美，山蔭道明：メサドンの有効性を得た骨髄腫の一症例.

50) 渡邊昭彦，水口亜紀，佐藤明美，岩崎創史，山蔭道明：新しい緩下剤ルビプロストンの使用動向と今後の課題.

51) 山崎 裕，村田京子，藤井明人，小野裕子，片山貴弘，荒木英世，新井山ちづる，赤松直子，平澤孝男，木村 純：デクスメトミジン使用で昼夜逆転が改善した2症例.

第28回日本外傷学会（東京）2014.6.25-26

52) 小林 巖：Po2/FiO2比を用いた肺挫傷危険因子の検討

第110回日本精神神経学会学術集会（横浜）2014.6.26

53) 篠原亜樹，久良木ルーテ彩来，河内正治：ECTでの麻酔管理症例報告から学ぶ注意点.

第65回日本東洋医学会学術総会（東京）2014.6.27-29

54) 水口亜紀，渡邊昭彦，渡辺廣昭，山蔭道明：西洋医学的治療に抵抗性を示した幻肢痛に対して漢方薬が奏功した1例.

第6回日本下肢救済・足病学会学術集会（札幌）2014.6.28-29

55) 新谷知久：痛みの治療～下肢痛に対する神経ブロック療法.

第36回日本呼吸療法医学会（秋田）2014.7.19-20

56) 升田好樹，巽 博臣，今泉 均，数馬 聡，高橋科那子，後藤京子，山 直也：消化器術後急性呼吸不全に対する腹臥位人工呼吸療法の効果－肺CT所見からみた臨床効果の検討－.

57) 巽 博臣，升田好樹，今泉 均，後藤京子，数馬 聡，高橋科那子，山蔭道明：大量の気道内血栓による急性呼吸不全に対し，早期のECMO導入が有効であった1例.

日本ペインクリニック学会第48回大会（東京）2014.7.24-26

58) 澤田敦史，新山幸俊，山蔭道明：CCR2受容体拮抗薬は，骨髄由来ミクログリアの扁桃体への集積を抑制し，慢性痛による不安行動を改善する（最優秀演題：基礎部門）.

59) 新谷知久，関根利佳，高橋和伸，杉目史行，岩崎創史，渡邊昭彦，山蔭道明：第2枝三叉神経痛に対し眼窩下神経高周波熱凝固法が有効であった2症例.

- 60) 水口亜紀, 渡邊昭彦, 山蔭道明: アセトアミノフェン用量拡大前後における当院および緩和ケアチームでの使用動向.
- 61) 岩崎創史, 杉目史行, 高橋和伸, 水口亜紀, 関根利佳, 新谷知久, 渡邊昭彦, 山蔭道明: 硬膜外持続鎮痛法で管理した周産期尿路疾患の2症例.
- 62) 関根利佳, 岩崎創史, 高橋和伸, 杉目史行, 水口亜紀, 新谷知久, 渡邊昭彦, 山蔭道明: 人工内耳装用中に後頭神経痛を生じた3症例.
- 63) 高橋和伸, 岩崎創史, 杉目史行, 関根利佳, 新谷知久, 山蔭道明: ペインクリニック外来受診を契機に診断から治療に至った他科関連疾患の4症例.
- 64) 渡邊昭彦, 水口亜紀, 岩崎創史, 山蔭道明: 緩和ケアチーム依頼患者におけるオキシコドン注射剤の使用動向.
- 65) 杉目史行, 新谷知久, 岩崎創史, 関根利佳, 高橋和伸, 山蔭道明: ペインクリニック入院中に譫妄を生じたペインクリニック患者3症例の検討.
- 66) 太田孝一, 水上奈穂美: 高齢者非がん性痛患者に対するモルヒネ持続皮下投与の適応とその効果 –急性期脊椎圧迫骨折の激痛に対するモルヒネ持続皮下投与の効果–.
- 67) 宮本奈穂子, 御村光子, 合田由紀子, 浅野清香, 高橋三佳, 橘 信子, 山澤 弦, 魏 慧玲, 裕 光司: 難治性の腰痛に対し下腸間膜動脈神経叢ブロックが著効した後腹膜線維症の一症例.
- 68) 御村光子, 裕 光司, 宮本奈穂子, 山澤 弦, 山本清香, 魏 慧玲, 高橋三佳, 浦濱 聡: 歯科治療後に出現した末梢神経障害に対する治療.
- 69) 山崎 裕: 医療用麻薬の経済学 –メサドンは救世主になりうるか–.

第12回オートプシー・イメージング学会・学術総会 (札幌) 2014.8.30

- 70) 七戸康夫: サテライトシンポジウム 北海道における死因究明の現状とAiの持つ可能性 救急医療の立場から.

第12回日本Awake craniotomy学会 (東京) 2014.9.11

- 71) 立花俊祐, 早瀬 知, 山蔭道明: GABRB3遺伝子のミスセンス変異によるプロポフォール入眠濃度の個人差への影響.

第29回日本救命医療学会総会・学術集会 (東京) 2014.9.19-20

- 72) 巽 博臣, 升田好樹, 後藤京子, 東口 隆, 木井菜摘, 佐藤昌太, 高橋科那子, 吉田真一郎, 今泉 均: 食道癌術後19日目に門脈ガスを伴う非閉塞性腸間膜虚血症 (non-occlusive mesenteric ische

mia ; NOMI) を発症した 1 例.

日本心臓血管麻酔学会第19回学術集会 (大阪) 2014.9.20-22

73) 山蔭道明：ランチョンセミナー 8 講演「周術期とβブロッカー－エビデンスと使用のコツ－」.

74) 汲田 翔, 枝長充隆, 新谷知久, 山蔭道明：術中の循環管理に難渋した遺伝性QT延長症候群の1症例.

75) 吉川裕介, 平田直之, 川口亮一, 宮下 龍, 丸山大介, 山蔭道明：デクスメドミジンは心筋への直接作用により虚血再灌流障害による心房機能障害を軽減する.

76) 酒井 渉, 茶木友浩, 其田 一, 枝長充隆, 山蔭道明. 術中にアナフィラキシーショックを来した腹部大動脈瘤の一症例.

77) 郭 光徳, 丸山大介, 枝長充隆, 山蔭道明：術中に心筋虚血を疑うも, 12誘導心電図で左脚ブロックと確定診断した1症例.

78) 西原教晃, 川口亮一, 吉川裕介, 時永泰行, 山蔭道明：特発性肺高血圧症を合併した成人の部分肺静脈還流異常症修復術の麻酔経験.

79) 平田直之, 宮下 龍, 山蔭道明：脂肪乳剤はミトコンドリア酸化的リン酸化と活性酸素種を制御する.

80) 岸 真衣, 国沢卓之, 玉城敬史, 佐藤通子, 名和由布子, 岩崎 寛：高肺血流性心不全を伴った新生児の大動脈肺動脈中隔欠損症の麻酔経験.

日本小児麻酔学会第20回大会 (札幌) 2014.9.22-23

81) 池島まりこ, 枝長充隆, 室内健志, 山蔭道明：口唇裂手術後にデクスメドミジンで鎮静したピーエール・ロバン症候群の1症例.

82) 川向洋介, 立花俊祐, 枝長充隆, 山蔭道明：小児麻酔導入時の換気困難に対して, 気管チューブによる試作経口エアウェイが有効であった1症例.

83) 玉城敬史, 枝長充隆, 佐藤通子, 岸 真衣, 名和由布子：出生直後より呼吸困難を来した新生児喉頭蓋嚢胞に対する麻酔経験.

84) 名和由布子：パネルディスカッション 障がいのある児の麻酔.

85) 名和由布子：共催セミナー 小児の呼吸管理におけるモニタリング.

86) 玉城敬史, 枝長充隆, 佐藤通子, 岸 真衣, 名和由布子：出生直後より呼吸困難を来した新生児喉

頭蓋嚢胞に対する麻酔経験.

第36回日本手術医学会総会（札幌）2014.9.26-27

87) 山蔭道明：共催セミナー7講演「知って得する周術期体温管理の方法」.（案内プログラムのみ）.

88) 新山幸俊：術後は周術期管理の帰結である～麻酔科医がよりよい周術期管理のためにできること～.

第8回日本緩和医療薬学会年会（松山）2014.10.3-5

89) 佐藤明美, 団塚恵子, 小野聡子, 吉岡 薫, 大森克哉, 米田 舞, 石井貴男, 水口亜紀, 渡邊昭彦：
医療用麻薬の自己管理に対する医療従事者の意識調査.

第25回日本急性血液浄化学会学術集（千葉）2014.10.10-11

90) 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 東口 隆, 木井菜摘, 佐藤昌太, 千原伸也, 今泉 均：パネルディスカッション1「急性血液浄化とリコモジュリン」敗血症に対するCRRT施行時回路内凝固に関連する止血凝固因子とリコンビナントトロンボモデュリンの効果.

91) 巽 博臣, 後藤京子, 升田好樹, 千原伸也, 島田朋和, 中野皓太, 高橋科那子, 東口 隆, 木井菜摘, 佐藤昌太, 今泉 均：シンポジウム3「急性血液浄化のリスクマネジメント」高度のNa濃度異常を伴う症例に対する安全なCHDFの施行～透析液/補充液のNa濃度調製.

92) 巽 博臣, 升田好樹, 後藤京子, 東口 隆, 木井菜摘, 佐藤昌太, 千原伸也, 島田朋和, 中野皓太, 今泉 均：パネルディスカッション3「CHDF施行中の栄養管理」栄養管理によりCHDF施行中の低リン血症は回避できる～TPN管理の問題点と経腸栄養の利点.

第50回日本赤十字社医学会総会（熊本）2014.10.16-17

93) 荒川穰二, 藤井貴文, 藤井敬三, 吉田茂夫：医師不足により重症患者は増加する？ -北網地域の泌尿器科医不足を憂う-

第42回日本救急医学会総会・学術集会（福岡）2014.10.28-30

94) 吉田真一郎, 塩谷信喜, 碓 光司, 七戸康夫：救命救急センター受診早期に指摘された未診断悪性腫瘍・転移症例の検討.

95) 小林 巖, 四十物摩呼, 大曾根順平, 南波 仁：ドクター・ヘリにおけるSmart-telecaster®の有用性.

96) 黒田浩光, 山本修司, 赤塚正幸, 一瀬廣道, 加藤航平, 大野耕一：来院時心肺停止症例の死亡後CTと死亡診断書の後方視的検証.

97) 赤塚正幸, 山本修司, 黒田浩光, 加藤航平, 大野耕一, 一瀬廣道：当院救命救急センターにおける外傷患者搬入の検討.

- 98) 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 佐藤昌太, 木井菜摘, 東口 隆, 高橋科那子, 今泉 均: 敗血症性 DIC に対する ATⅢ分割投与の有効性に関する検討.
- 99) 大野耕一, 村川力彦, 加藤航平, 一瀬廣道, 山本修司, 黒田浩光: 腹腔鏡アプローチ先行が有用と考えられた特発性食道破裂 2 症例の経験.
- 100) 加藤航平, 村川力彦, 赤塚正幸, 黒田浩光, 山本修司, 一瀬廣道: 創部保護リトラクターを使用して Temporary abdominal closure を行った 6 例の経験.
- 101) 巽 博臣, 升田好樹, 後藤京子, 佐藤昌太, 木井菜摘, 東口 隆, 坂脇英志, 高橋科那子, 今泉 均: 重症患者における経腸栄養管理中の下痢対策～新規濃厚流動食の可能性.
- 102) 坂脇英志, 巽 博臣, 升田好樹, 上村修二, 丹野克俊, 成松英智: ロシアからの国際医療搬送の経験.

第53回全国自治体病院学会 (宮崎) 2014. 10. 30-31

- 103) 山崎 裕, 村田京子, 小野裕子, 安藤嘉朗, 片山貴弘, 荒木英世, 新井山ちづる, 赤松直子, 木村 純: 電動式 PCA ポンプを使用したがん患者の外出外泊支援.

日本臨床麻酔学会第34回大会 (東京) 2014. 11. 1-3

- 104) 山蔭道明: ランチョンセミナー13講演 「体温管理－エビデンスと実践－」. 日本臨床麻酔学会第34回大会抄録号 2014 ; 34 : S229.
- 105) 平田直之: モーニングセミナー 1 「低侵襲血行動態モニタリングの有用性と活用法」.
- 106) 平田直之: ミニレクチャー 「札幌医科大学麻酔科におけるスープレンの使用方法」.
- 107) 橋詰勇祐, 立花俊祐, 高田幸昌, 枝長充隆, 山蔭道明: 気管チューブ挿入に難渋した Klippel-Feil 症候群の 1 症例.
- 108) 中山雅康: 下肢ターニケット解除後の体温の変化.
- 109) 戸ノ崎拓哉, 西川幸喜, 伊藤知哉, 土屋滋雄, 下館勇樹: 腹腔鏡手術における下肢加温の有用性についての検討.
- 110) 伊藤知哉, 西川幸喜, 戸ノ崎拓哉, 土屋滋雄, 下館勇樹: 胸骨圧迫下気管挿管における McGRATH (R) MAC ビデオ喉頭鏡の有用性評価 –挿管人形における検討–.

第68回国立病院総合医学会 (横浜) 2014. 11. 14-15

- 111) Abe S, Yoshida S, Shioya N, Hazama K, Shichinohe Y. A case of severe methanol

intoxication caused by car window washer.

- 112) 岡村尚泰, 吉田真一郎, 塩谷信喜, 碓 光司, 七戸康夫: 救命救急センター受診を契機に指摘された未診断悪性腫瘍の検討.

第21回日本航空医療学会 (大阪) 2014. 11. 15-16

- 113) 本間広則, 杉本玲緒奈, 川島如仙, 寺田拓文, 清水恵子, 北 飛鳥, 四釜裕睦, 其田 一: 道東ドクターヘリの5年間を振り返る.

- 114) 鈴木克俊, 三上育子, 井上真樹, 松田美芽, 泉谷 勇, 山内恒平, 澤田敦子, 其田 一: 受け入れ看護師対象の勉強会を開催しての一考察.

第21回日本静脈麻酔学会 (高松) 2014. 11. 29

- 115) 高田幸昌, 時永泰行, 数馬 聡, 林 俊輔, 山蔭道明: 低温-復温刺激による血管張力変化に対するプロポフォールの影響および機序の検討 (JSIVA 賞受賞).

日本蘇生学会第33回大会 (浜松) 2014. 12. 6-7

- 116) 伊原彩季, 数馬 聡, 山蔭道明: 上大静脈浸潤が疑われた肺腫瘍切除術の麻酔に LiDCOrapid モニタリングシステムの使用が有用であった一例.

- 117) 今泉 均, 巽 博臣, 升田好樹, 後藤京子, 数馬 聡, 高橋科那子, 山蔭道明: 大量喀血による窒息, 心肺停止に対して, 早期の PCPS, ECMO 導入が奏功した1例.

- 118) 表 雅仁, 西川幸喜, 山蔭道明: 遊離広背筋皮弁移植術後の発症したヘパリン起因性血小板減少症 (heparin-induced thrombocytopenia: HIT) の一例.

- 119) 田中 悟 菅野麻琴 宇野あゆみ: 脳低温療法により神経学的後遺症なく社会復帰した院外心肺停止2症例.

- 120) 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 東口 隆, 木井菜摘, 佐藤昌太: ICU入室した血液悪性腫瘍患者の予後に関する検討.

3. 地方会・研究会

第20回北海道心臓麻酔研究会 (札幌) 2014. 1. 25

- 1) 池島まりこ, 枝長充隆, 山蔭道明: 胸腹部大動脈瘤術後の対麻痺に対して, 緊急スパイナルドレナージが著効した2症例.

第8回脊椎, 骨髄減圧術研究会 (東京) 2014. 1. 25

- 2) 太田孝一, 福岡英子, 水上奈穂美, 鹿角雅治: 骨シンチグラムにより脊椎骨穿孔術と下肢骨穿孔術の

適応が判断できた2症例.

道北救命セミナー（旭川）2014.2.7

- 3) 四十物摩呼：ECLA（体外式肺補助）を導入したが救命困難であった誤嚥性肺炎の1例.

第14回麻酔科学ウィンターセミナー in Niseko（ニセコ）2014.2.8-11

- 4) 平田直之：ランチョンセミナー：楽観的吸入麻酔薬論.
- 5) 渡邊麻子，枝長充隆，山蔭道明：全身麻酔下気道管理における2種の声門上器具の有用性の検討：Air Qsp®とi-gel®との比較.
- 6) 池島まりこ，平田直之，山蔭道明：胸腹部大動脈瘤術後の対麻痺に対して，緊急スパイナルドレナージが著効した2症例.
- 7) 酒井 渉，茶木友浩，汲田 翔，川島如仙，寺田拡文，村上真一，北 飛鳥，其田 一：術中経食道心エコーによる評価が術式決定に有効であった前縦隔腫瘍摘出術の一例.
- 8) 汲田 翔，茶木友浩，酒井 渉，川島如仙，寺田拡文，村上真一，北 飛鳥，其田 一：妊娠34週妊婦に対する開腹下虫垂切除術を硬膜外麻酔で管理した一例.
- 9) 千田雄太郎，佐藤順一，葉山洋子，樋口美沙子，高桑一登，高橋広巳，荒川穰二：分娩後に大量出血を生じ，緊急手術・大量輸血が必要となった4症例.

十勝麻酔科医勉強会（帯広厚生幹事）2014.2.13

- 10) 表 雅仁：慢性便秘症から巨大結腸症によるイレウスをきたした症例の麻酔経験.

第21回麻酔蘇生談話会（札幌）2014.2.15

- 11) 救仁郷達也，下館勇樹，西川幸喜，土屋滋雄，戸ノ崎拓哉，山蔭道明：エアトラック®単独およびエアトラック®と気管支ファイバースコープの併用による気管挿管の比較.
- 12) 郭 光徳，高田幸昌，山蔭道明：小児マネキンを用いた挿管デバイスの比較.
- 13) 山本明日香，室内健志，時永泰行，新山幸俊，山蔭道明：高度肥満と精神発達遅滞を合併した下腿骨折手術において全身麻酔下に良好に管理し得た1例.
- 14) 西原教晃，川口亮一，枝長充隆，山蔭道明：血液凝固・血小板機能測定装置 Sonoclot®を用いて輸血製剤投与の指標とした2例.
- 15) 棚橋振一郎，枝長充隆，山蔭道明：想定外の大量出血時に血液凝固・血小板機能測定装置 Sonoclot®および簡易血液凝固装置Coagucheck®が輸血の指標として非常に有効であった婦人科手術の一症例.

16) 照井章文, 枝長充隆, 山蔭道明: 経鼻挿管時における挿管操作の容易度の検討 – 喉頭鏡とエアウェイ
スコープ™使用との比較 –.

17) 渡邊麻子, 枝長充隆, 山蔭道明: 全身麻酔下気道管理における2種の声門上器具の有用性の検討
～Air Qsp®とi-gel®との比較～.

18) 石岡慶己, 菅野麻琴, 宇野あゆみ, 渡辺政徳, 田中 悟: 巨大卵巣腫瘍摘出術におけるSVI・SVV
の経時的モニタリング.

19) 葉山洋子, 樋口美沙子, 高桑一登, 佐藤順一, 高橋広巳, 荒川穰二: 予期せぬ大量出血に対し大量の
異型輸血で対応した肺部分切除術の一例.

第37回札幌市医師会医学会 (札幌) 2014. 2. 16

20) 中山禎人: 挿管訓練用マネキンに対する3種類の喉頭鏡を用いたダブルルーメンチューブ挿管の比較
検討.

第5回 Thiel 法固定遺体による麻酔ワークショップ (札幌) 2014. 2. 22-23

21) 関根利佳: 講義 (頸部神経根・SGB), インストラクター (頸部神経根・SGB).

第14回日本医療マネジメント学会 北海道西胆振支部会 (室蘭) 2014. 3. 13

22) 鎌田康宏: 2011年11月の暴風雪による大規模停電の経験: シンポジウム「西胆振の災害医療」.

23) 土屋滋雄: 暴風雪によって発生した大規模停電における災害対応.

第14回北海道周術期管理研究会 (札幌) 2014. 3. 15

24) 佐々木英昭: 当院ICUでのランジオロール使用の現況.

第32回 旭川全身管理研究会 (旭川) 2014. 5. 10

25) 林 温子, 小泉智弥, 大沼幸代, 四十物摩呼, 小林 巖, 南波 仁, 住田臣造: 新しい周術期加温装
置 (HOT DOG) の使用経験.

第19回 道北ドクターヘリ事例検討会 (旭川) 2014. 5. 22

26) 林 温子: アルペンスキー中の転倒による中心性脊髄損傷の1例.

第25回北海道救急医学会隊員部会 (札幌) 2014. 5. 23

27) 佐々木裕治, 下館勇樹: 室蘭市消防本部と市立室蘭総合病院の救急現場における連絡体制について.

第32回 旭川全身管理研究会 (旭川) 2014. 5. 24

28) 山岸昭夫, 小野寺美子, 田辺美幸, 飛世史則, 一宮尚裕: 当院における大動脈解離 (Stanford B型)
に合併する呼吸不全への治療.

第4回北海道急性血液浄化セミナー（札幌）2012.6.7

29) 巽 博臣, 升田好樹, 後藤京子, 千原伸也, 島田朋和, 中野皓太: 病態に応じたCHDFの透析液/補充液の調製はどこまで可能か?~高度の電解質異常に対するCHDFの注意点およびCHDFに伴う電解質異常の回避~.

第11回麻酔科学サマーセミナー（沖縄）2014.6.27-29

30) 新山幸俊, 山蔭道明: モーニングセミナー「術後痛管理における multimodal analgesia の新たな翼~アセトアミノフェン静注薬 アセリオ®の可能性~」. (案内プログラムのみ)

31) 新山幸俊: 講演「術後痛管理における Multimodal analgesia の新たな翼~アセトアミノフェン静注薬 アセリオ®の可能性~」.

32) 大野 翔, 新山幸俊, 室内健志, 山蔭道明: 重症肺高血圧症を合併した非心臓手術麻酔管理の経験.

33) 立花俊祐, 早瀬 知, 山蔭道明: Awake craniotomy 中の覚醒を中止せざるを得ない症例の調査.

34) 酒井 渉, 枝長充隆, 山蔭道明: アナフィラキシーの原因薬剤が特定できずに, 準緊急手術を行った1症例.

35) 酒井 渉, 宇野あゆみ, 立花俊祐, 平田直之, 山蔭道明: 筋弛緩薬不使用で麻酔管理を行った腹臥位手術の1症例.

36) 小梁川愛美, 時永泰行, 立花俊祐, 山蔭道明: 周術期に気胸を発症した乳がん患者の1例.

37) 汲田 翔, 立花俊祐, 早瀬 知, 新谷知久, 山蔭道明: 全静脈麻酔で管理したにもかかわらずシバリングを契機に発症したと思われる悪性高熱症の1例.

38) 中山禎人: 【講演】分離肺換気ワークショップ「北の達人 vs. 西のこだわり」分離肺換気, こんな時どうする!?…明日から役立つコツとポイントについて.

39) 相澤茉莉子, 御村光子, 浅野清香, 橘 信子, 宮本奈穂子, 君塚基修, 山澤 弦: X線透視装置下カテーテル挿入による胸部硬膜外ブロックが病態の改善に有用と考えられた多発肋骨骨折の2症例.

高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究（H25-新興-一般-011）2014年度

第1回研究班 班会議（東京）2014.7.4

40) 河内正治: ハノイ国立小児病院 PICU における肺内要因の重症 ARDS 症例の先行的研究
- Second Stage -.

第105回日本臨床外科学会北海道支部例会（函館）2014.7.5

41) 新山幸俊: シンポジウム基調講演「術後回復力強化プログラム~その概要と導入について~」.

第14回北海道病院学会（札幌）2014.7.5

42) 田村瑤子, 上口 愛, 村田逸人, 工藤 誠, 小杉陽子, 中山雅康: 腱板断裂修復術患者に適した術衣の検討 ～和装長術衣と上下分割術衣の比較～.

SCS 研究会（札幌）2014.7.18

43) 高橋和伸, 岩崎創史, 杉目史行, 新谷知久, 渡邊昭彦, 山蔭道明: 慢性疼痛用条件付き MRI 対応脊髄刺激装置への交換後に MRI 撮影した 3 症例.

第4回 ADC 研-Symposium 大学院特別講義「国際感染症－パンデミック」WHO, 米国 CDC, 国立感染研の役割（東京）2014.7.5

44) 河内正治: ベトナム小児における重症インフルエンザ感染症.

第8回周術期体液・代謝・侵襲研究会（東京）2010.8.7

45) 宮下 龍, 平田直之, 山蔭道明: ラット出血性ショックにおけるボルベンの効果.

麻酔・集中治療セミナー in 直島2014（岡山）2014.8.23-24

46) 山蔭道明: 特別講演 I 「まじめにやろう体温管理」. 麻酔・集中治療セミナー in 直島2014テキスト 2014: 1-9.

第49回 山陰麻酔学会（出雲）2014.8.23

47) 平田直之: ランチョンセミナー: デスフルランは何パーセントで使用すべきか?

日本臨床体温研究会第29回学術集会（札幌）2014.8.30

48) 高田幸昌, 時永泰行, 山蔭道明: 高体温下における血管平滑筋収縮に対する麻酔薬の影響.

第4回小樽後志緩和医療研究会（小樽）2014.8.30

49) 久米田幸弘, 和智純子, 前田直大, 備前伴野, 渡部優子, 清水有子: 当院におけるフェンタニル口錠の使用経験.

日本麻酔科学会第60回関西支部学術集会（大阪）2014.9.6

50) 山蔭道明: 共催セミナー I 講演「デスフルラン: やはり覚醒の質は高かった!」.

日本麻酔科学会第4回北海道・東北支部学術集会（札幌）2014.9.13

51) 数馬 聡, 時永泰行, 高田幸昌, 林 俊輔, 山蔭道明: デスフルランはセボフルランと異なる機序で血管内皮依存性弛緩反応を抑制する（優秀演題）.

52) 高田幸昌, 時永泰行, 林 俊輔, 数馬 聡, 山蔭道明: 温度刺激によるラット血管平滑筋収縮反応に対する麻酔薬の効果.

53) 丸山大介, 平田直之, 宮下 龍, 川口亮一, 吉川裕介, 山蔭道明: 亜硝酸塩は Gap Junction を保護

することで心筋虚血後心室性不整脈を抑制する（最優秀演題）。

- 54) 平川由佳, 佐々木英昭, 山蔭道明：骨髄穿刺針 EZ-IO[®] を用いた成人の骨髄路確保に関する検討（優秀演題）。
- 55) 久保みのり, 河村真衣子, 杉目史行, 岩崎創史, 渡邊昭彦, 山蔭道明：意識下・非意識下開頭術における麻酔法の血糖・血圧に及ぼす影響（優秀演題）。
- 56) 久保みのり, 棚橋振一郎, 枝長充隆, 山蔭道明：血液凝固・血小板機能測定装置 Sonoclot[®] と簡易血液凝固装置 Coagucheck[®] を用いて有効に輸血管理した婦人科大量出血の1症例。
- 57) 澤田敦史：講演「麻酔法の選択」。
- 58) 早瀬 知：周術期セミナー講演「術中使用薬剤～使用頻度が高い薬の準備」。
- 59) 川口亮一, 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介, 吉川裕介, 山蔭道明：敗血症性ラットに対する亜硝酸塩の心保護作用には一酸化窒素が関与する。
- 60) 吉川裕介, 平田直之, 川口亮一, 宮下 龍, 丸山大介, 山蔭道明：デクスメトミジンは高血圧性肥大大心筋における虚血再還流傷害に対して直接心筋保護作用をもつ。
- 61) 佐々木英昭, 山内正憲, 山蔭道明：神経ブロックにおける造影超音波検査の可能性。
- 62) 伊藤知哉, 西川幸喜, 戸ノ崎拓也, 土屋滋雄, 下館勇樹, 山蔭道明：キシロカイン[®] 液が原因と考えられた喉頭蓋腐蝕様変化の1症例。
- 63) 木村慶信, 住田臣造, 山蔭道明：重症外傷患者の来院時フィブリノゲン値は28日生存率に影響する。
- 64) 河村真衣子, 久保みのり, 高田幸昌, 平田直之, 山蔭道明：修正型電気けいれん療法施行直後に心室頻拍と肺水腫を呈した1症例。
- 65) 河村真衣子, 久保みのり, 山本明日香, 平田直之, 山蔭道明：術中の危機的出血に対してボルベン[®] 大量輸液と異型輸血により危機を脱した1症例。
- 66) 佐藤 紀：分離肺換気に困難を極めた遅発性外傷性横隔膜ヘルニア嵌頓の一例。
- 67) 山崎 裕, 辻口直紀, 山蔭道明：緩和ケア医と麻酔科医のコラボレーションによるオピオイド使用患者の周術期管理。
- 68) 大曾根順平, 小林 巖, 四十物摩呼, 南波 仁, 住田臣造：血液浄化を行った薬剤性QT延長症候群

の1例.

- 69) 林 温子, 小泉智弥, 大沼幸代, 四十物摩呼, 南波 仁, 住田臣造: 麻酔体温管理における電気パッドコントロールユニット (HOT DOG TM) と温風対流式加温装置 (ウォームタッチ TM) の比較検討.
- 70) 赤塚正幸, 新山幸俊, 早瀬 知, 山蔭道明: エホバの証人の再僧帽弁手術に対して希釈式自己血輸血を施行した麻酔経験.
- 71) 赤塚正幸, 山本修司, 望月宏樹, 川岸俊也, 黒田浩光, 一瀬廣道: 定期手術後予期せず ICU へ入室となった症例の検討.
- 72) 表 雅仁, 西川幸喜, 伊藤知哉, 戸ノ崎拓也, 下館勇樹, 山蔭道明: 高度肥満患者のアキレス腱縫合術に対して末梢神経ブロックとデクスメトミジン鎮静を行った1症例.
- 73) 西原教晃, 辻口直紀, 土屋滋雄, 大沼 淳, 山崎 裕, 山蔭道明: 非心臓手術と経皮的冠動脈形成術との優先順位決定に難渋した1例.
- 74) 棚橋振一郎, 早瀬 知, 枝長充隆, 山蔭道明: 赤外線酸素モニタ装置 NIRO により脳血流分布の変化を捉えた頭蓋内腫瘍摘出術の1例.
- 75) 菊池謙一郎, 枝長充隆, 立花俊祐, 新谷知久, 山蔭道明: ラリンジアルマスクを介して抜管した環軸椎亜脱臼を合併した患者の麻酔経験.
- 76) 大野 翔, 新山幸俊, 室内健志, 山蔭道明: 重症肺高血圧症を合併した鼠径ヘルニア手術に対する麻酔管理経験.
- 77) 山本明日香, 室内健志, 時永泰行, 新山幸俊, 山蔭道明: 高度肥満と精神発達遅滞を合併した下腿骨折手術において全身麻酔下に良好に管理し得た1症例.
- 78) 池島雄太, 山岸昭夫, 飛世史則, 佐古澄子, 葉山洋子, 一宮尚裕: 当院における麻酔科術前外来の実情と患者意識調査.
- 79) 小瀧正年: TPS (総合疼痛点) による「群別術後鎮痛方式」- 10年間の試み-.
- 80) 鈴木那央, 辻口直紀, 立花俊祐, 君塚基修, 君島知彦: 腹臥位から仰臥位への体位変換後に多形性心室頻拍を呈した1例.
- 81) 川島如仙, 杉本玲緒奈, 寺田拓文, 本間広則, 北 飛鳥, 其田 一: 腹横筋膜面ブロックを併用して全身麻酔を行った緊急帝王切開の検討.

- 82) 川島如仙, 杉本玲緒奈, 寺田拓文, 本間広則, 北 飛鳥, 其田 一: 手術室, 救急外来, 集中治療室以外の部署で発生した CVCI の 2 例.
- 83) 杉本玲緒奈, 北 飛鳥, 本間広則, 其田 一: 胎内で脳出血と診断された新生児の開頭血腫除去術の麻酔経験.
- 84) 児玉 萌, 本間舞子, 渋川圭介, 鎌田康宏: 右房内に伸展した静脈内平滑筋種症の麻酔経験.
- 85) 戸ノ崎拓哉, 伊藤知哉, 土屋滋雄, 西川幸喜, 下館勇樹: 気管支分岐異常に対する分離肺換気の 1 例.
- 86) 伊藤知哉, 西川幸喜, 戸ノ崎拓哉, 土屋滋雄, 下館勇樹, 山蔭道明: キシロカイン (R) 液が原因と考えられた喉頭蓋腐蝕様変化の 1 症例.
- 87) 表 雅仁, 西川幸喜, 伊藤知哉, 戸ノ崎拓哉, 下館勇樹, 山蔭道明: 高度肥満患者のアキレス腱縫合術に対して末梢神経ブロックとデクスメトミジン鎮静を行った 1 症例.
- 88) 宮本奈穂子, 浅野清香, 浦濱 聡, 山澤 弦, 橘 信子, 御村光子: トラマドールの術中静脈内単回投与による鎮痛効果の検討.
- 89) 岸 真衣, 国沢卓之, 玉城敬史, 佐藤通子, 名和由布子, 岩崎 寛: 完全房室ブロックを伴ったミトコンドリア脳筋症患者に対するペースメーカー埋め込み術の麻酔経験.
- 90) 八木泰憲, 樋口美沙子, 畑 亜樹, 卯月みつる, 定免裕子, 中川絹子, 山田恭子, 河内正治: 産科 DIC に進展した弛緩出血に対し大量輸血と子宮動脈塞栓術を施行し救命した 1 例.
- 91) 奥河原 渉, 大曾根順平, 四十物摩呼, 南波 仁, 小林 巖, 住田臣造: 麻酔導入後に静脈血栓塞栓症を発症した 2 例の経験と当施設での取り組み.

第94回日本交通医学会北海道地方会 (札幌) 2014.9.13

- 92) 清水 斎, 山口こずえ, 村上真一, 幸高眞佐理: エコーガイド下神経ブロックの体幹部への応用.

第20 ETS 研究会 (東京) 2014.9.13

- 93) 橘 信子, 御村光子, 本間英司, 宮本奈穂子, 浅野清香, 浦濱 聡, 君塚基修, 山澤 弦: 胸腔鏡下交感神経遮断後のサーモグラフィー所見と発汗の状態に乖離が認められた手掌多汗症の 1 症例.

第18回北海道緩和医療研究会 (旭川) 2014.9.20

- 94) 岩崎創史, 室内健志, 水口亜紀, 渡邊昭彦, 山蔭道明: 看取り期におけるアセトアミノフェン静注液使用症例の体温からみた特徴.
- 95) 前田直大, 久米田幸弘, 和智純子, 渡部優子, 備前伴野: 緩和薬物療法における腎機能の実態調査と

検討.

- 96) 吉岡 薫, 大森克哉, 渡邊昭彦, 水口亜紀, 岩崎創史, 佐藤明美, 中田浩雅, 宮本 篤: フェンタニルクエン酸塩舌下錠の使用実態調査.

ドクターヘリ安全講習会 (旭川) 2014. 9. 22

- 97) 大曾根順平: パネルディスカッション「ドクターヘリ運航におけるスタッフの安全・飛行中の安全」ドクターヘリ活動における安全管理 ～医師の立場から～.

第30回北海道ペインクリニック学会 (札幌) 2014. 9. 27

- 98) 杉目史行, 高橋和伸, 岩崎創史, 新谷知久, 山蔭道明: 持続硬膜外ブロックとリハビリテーションによりADLの改善を得た慢性期CRPS1型の1症例.

- 99) 杉目史行, 岩崎創史, 高橋和伸, 室内健志, 新谷知久, 渡邊昭彦, 山蔭道明: ベタメタゾン吉草酸エステル/ゲンタマイシン硫酸塩ローションが奏功した帯状疱疹後神経痛の1症例.

- 100) 山蔭道明, 新谷知久, 岩崎創史, 高橋和伸, 杉目史行, 関根利佳, 渡邊昭彦: 従来型からMRI対応型脊髄刺激装置への交換を実施した3症例.

- 101) 山崎 裕, 山蔭道明: メサドンで遅発性にQT延長をきたした1症例.

- 102) 関根利佳, 岩崎創史, 高橋和伸, 杉目史行, 水口亜紀, 新谷知久, 渡邊昭彦, 山蔭道明: 人工内耳装用中に後頭神経痛を生じた3症例.

- 103) 太田孝一, 長井 洋, 鹿角雅治: ペインクリニックにおけるボツリヌストキシン治療1199例の検討 -ボツリヌストキシン治療の効果と今後の展望-.

- 104) 橘 信子, 御村光子, 山澤 弦, 宮本奈穂子, 浅野清香, 浦濱 聡, 君塚基修, 山蔭道明: 神経ブロックと理学療法により手指関節可動域が顕著に改善した高齢者の上肢帯状疱疹後神経痛の1症例.

- 105) 御村光子, 橘 信子, 浅野清香, 裕 光司, 宮本奈穂子, 山澤 弦, 浦濱 聡, 君塚基修: 20年余にわたるpolysurgery後難治性腹痛からの解放. その2: 著効した下腸間膜動脈神経叢ブロック.

NAM研究会. New Orleans, USA. 2014. 10. 13

- 106) Yoshikawa Y, Hirata N, Kawaguchi R, Miyashita R, Maruyama D, Yamakage M: Direct Cardioprotective Effect of Dexmedetomidine Against Global Ischemia/Reperfusion Injury in the Rat Heart.

COVIDIEN Japan Advisory Meeting in ASA. Washington DC, USA. 2012.10.14.

- 107) Yamakage M. Short lecture - McGRATH/Airway: Requests for Respiratory and Monitoring Solutions. (案内プログラムのみ)

第23回日本集中治療医学会北海道地方会 (札幌) 2014.10.25

- 108) 菅野麻琴, 黒田浩光, 大須田倫子, 川岸俊也, 山本修司, 一瀬廣道: 鎮静・鎮痛薬を漸減～中止しながら安全に人工呼吸管理ができた小児の1例.
- 109) 東口 隆, 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 木井菜摘, 佐藤昌太, 高橋科那子, 数馬 聡: 重症感染症治療中に発症した横紋筋融解症患者の1例－原因別にみた骨シンチグラフィの比較検討－.
- 110) 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 東口 隆, 佐藤昌太, 木井菜摘, 高橋科那子, 数馬 聡: 重症敗血症における持続血液濾過施行時のMEPM薬物動態の検討.
- 111) 東口 隆, 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 木井菜摘, 佐藤昌太, 高橋科那子, 数馬 聡: 感染症の新しい診断検査プレセプシンは敗血症診断に有用か?
- 112) 四十物摩呼, 小林 巖, 南波 仁, 住田臣造, 大曾根順平, 奥河原 渉, 林 温子, 大友 元, 澤下泰明: 急性リチウム中毒の2症例.
- 113) 池島まりこ, 小林 巖, 澤下泰明, 林 温子, 奥河原 渉, 大友 元, 大曾根順平, 四十物摩呼, 佐々木夢美, 南波 仁, 住田臣造: 3肢切断にて救命し得た劇症型G群溶血性連鎖球菌感染症の1症例.
- 114) 巽 博臣, 升田好樹, 後藤京子, 東口 隆, 木井菜摘, 佐藤昌太, 数馬 聡, 高橋科那子: 消化器外科手術後のICU予定入室症例の再入室に関する検討症例.

平成25年度旭川市医師会医学会 (旭川) 2014.10.25

- 115) 住田臣造, 牧野憲一, 山下裕久: 道北ドクターヘリ活動報告－就航5年の歩み－

第31回日本東洋医学会北海道支部会学術大会 (札幌) 2014.10.26

- 116) 佐藤 紀: 漢方で改善を得た腰部脊柱管狭窄症の1例.

第20回MPO研究会 (熱海) 2014.11.7

- 117) 河内正治, 高崎 仁, 中島典子, Thuy Thi Bich Phung, Phan Huu Phuc, Tran Minh Dien: 肺内要因の重症ARDS症例－ハノイ国立小児病院PICU 2nd Stage－.

日本病院学会日胆支部研修会 (苫小牧) 2014.11.8

- 118) 下館勇樹: 特別講演「地方病院で何ができるか?」.

第68回国立病院総合医学会（横浜）2014.11.14-15

119) 岡村尚泰, 吉田真一郎, 塩谷信喜, 裕 光司, 七戸康夫: 救命救急センター受診を契機に指摘された未診断腫瘍の検討.

北海道救急医学会 第38回学術集会（釧路）2014.11.23

120) 住田臣造, 南波 仁, 小林 巖, 四十物摩呼, 大曾根順平, 渡邊明彦, 奥河原 渉, 林 温子, 大友 元, 澤下泰明: ドクターヘリ活動にスマートフォンを用いた現場動画システムを導入して.

121) 川島如仙, 杉本玲緒奈, 寺田拓文, 本間広則, 北 飛鳥, 四釜裕睦, 其田 一: プレホスピタルケアが救命に大きく貢献した外傷性出血性ショックの1例.

122) 寺田拓文, 杉本玲緒奈, 川島如仙, 寺田拓文, 本間広則, 北 飛鳥, 四釜裕睦, 其田 一: 潜水作業中に溺水となり当院へとDrヘリ搬送された1例.

123) 本間広則, 杉本玲緒奈, 川島如仙, 寺田拓文, 清水恵子, 北 飛鳥, 四釜裕睦, 其田 一: 道東ドクターヘリの5年間を振り返る.

124) 本間広則, 杉本玲緒奈, 川島如仙, 寺田拓文, 清水恵子, 北 飛鳥, 四釜裕睦, 其田 一: PMX-DHPが有効であったA群溶血性レンサ球菌感染症の1例.

125) 北 飛鳥, 其田 一, 本間広則, 寺田拓文, 川島如仙, 杉本玲緒奈, 四釜裕睦, 清水恵子: 平均最高気温20.6℃の地域におけるⅢ度熱中症の検討.

126) 下舘勇樹: 地方病院で外傷診療の質を向上させるためには?

127) 山崎 裕, 岡本博之, 武山佳洋: 緩和ケアと救急医療の関わり～当院での8年間の検討～.

128) 畠山陽介, 黒田浩光, 木井菜摘, 川岸俊也, 赤塚正幸, 山本修司, 一瀬廣道: イミノクタジン酢酸塩により多臓器不全をきたした1例.

市立室蘭総合病院院内研究会（室蘭）2014.11.27

129) 戸ノ崎拓哉: 周術期・救急領域での体温管理.

第106回日本臨床外科学会北海道支部例会（札幌）2014.11.29

130) 新山幸俊: ランチョン講演「術後痛管理におけるアセリオ®の立ち位置」.

第33回旭川全身管理研究会（旭川）2014.12.20

131) 佐古澄子, 山岸昭夫, 葉山洋子, 池島雄太, 飛世史則, 一宮尚裕: 病棟にて心肺停止になるも低体温療法を施行し, 救命し得た一症例.

4. 講演等

第3回釧路DIC治療学術講演会（釧路）2014.1.27

- 1) 升田好樹：講演、「DICにおけるリコンビナントトロンボモジュリンの治療成績とその新しい使い方」.

第25回人工呼吸セミナー（札幌）2014.2.1

- 2) 名和由布子：講師「新生児・小児の人工呼吸管理」.
- 3) 荒川穰二：「人工呼吸の適応と換気モード」.
- 4) 黒田浩光：急性呼吸不全の病態と管理.

第2回和歌山周術期管理セミナー（和歌山）2014.2.7

- 5) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」（案内プログラムのみ）.

室蘭工業大学第11回蘭岳セミナー（室蘭）2014.2.17

- 6) 山蔭道明：特別講演「手術中の体温管理の重要性と体温モニターの開発」.（案内プログラムのみ）.

茨城敗血症セミナー（つくば）2014.2.21

- 7) 升田好樹：特別講演『日本版敗血症診療ガイドライと重症敗血症におけるIVIG療法』.

2014年青森県周術期管理セミナー（弘前）2014.3.8

- 8) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」.（案内プログラムのみ）.

帯広地区DICセミナー（帯広）2014.5.23

- 9) 升田好樹：「Sepsis RegistryとDPCデータからみたDICに対する治療戦略」.

吸入麻酔薬スープレックス講演会（札幌）2014.5.28

- 10) 山蔭道明：講演「マジ覚醒早いぜ！デスフルラン」.（案内プログラムのみ）.

これからの周術期輸液療法－HES最前線－in Tokyo（東京）2014.6.7

- 11) 山蔭道明：特別講演1「治験結果から見たボルベンの有用性」.（案内プログラムのみ）.

これからの周術期輸液療法－HES最前線－in Okinawa（沖縄）2014.7.5

- 12) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略－その中でVoluvenはこう使うべき！」.（案内プログラムのみ）.

第4回奈良麻酔科シンポジウム（大阪）2014.7.18

- 13) 山蔭道明：特別講演1「術中体温管理で変わるアウトカム」.（案内プログラムのみ）.

第33回江別整形外科研究会（江別）2014.7.31

14) 太田孝一：腰痛治療における神経ブロック治療 ～最近のブロック治療とその意義～.

第5回ナースのための周術期管理セミナー（札幌）2014.8.2

15) 山蔭道明：講演：「3.ナースが知って得する体温管理」. 第5回ナースのための周術期管理セミナー
テキスト 2014：41-61.

16) 澤田敦史：講演「麻酔法の選択：世界初!?麻酔法占い!!」.

17) 数馬 聡「もう悩まない！輸液のキホン」.

18) 丸山大介：「もしあなたが明日から麻酔看護師になったら？－特定看護師制度を見据えて」.

19) 吉川裕介：「小児麻酔；こどもを守るのはわれわれだ！」.

大塚製薬周術期補液研究会（東京）2014.8.2

20) 宮下 龍：「ラット出血性ショックモデルにおけるボルベンの効果」.

札幌敗血症セミナー（札幌）2014.8.23

21) 升田好樹：敗血症に対するCH(D)Fを円滑に施行する方法～あなただけにこっそり教えます，夜起こされないための秘策～.

道南麻酔科懇話会（函館）2014.8.30

22) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略－その中でVOLUVENはこう使うべき－」（案内プログラムのみ）.

第5回北海道呼吸療法セミナー（旭川）2014.8.30

23) 升田好樹：講演 「人工呼吸からの離脱」.

苫小牧市医師会救急医療教室（苫小牧）2014.9.9

24) 渡辺政徳：講演「救急救命士の特定行為とその限界～裏付けとなる法律の狭間で～」.

深川医師会救急の日講演会（深川）2014.9.9

25) 住田臣造：医療の原点－救急医療.

第1回北海道ケーブルレス超音波麻酔科研究会（札幌）2014.9.27

26) 室内健志：講演「ケーブルレス超音波機器の安全性と有用性の検討」.

第6回新都心麻酔科懇話会総会（東京）2014.10.18

27) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略：輸液管理－困ってませんか？」（案内プログラムのみ）.

十勝麻酔科談話会（帯広）2014.10.22

28) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略－その中でVOLUVENはこう使うべき！－」（案内プログラムのみ）。

道北ドクターヘリ運航開始5周年記念式典（旭川）2014.10.23

29) 住田臣造：運航開始5年の実績と課題。

バイタルサインセミナー in さんいん（米子）2014.11.8

30) 山蔭道明：講演Ⅳ「麻酔科医といっしょにやろう体温管理－こどもとの違いを含めて－」。さんいんバイタルサインセミナー受講者資料，2014：71-91。

道東周術期輸液管理講演会（釧路）2014.11.12

31) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略－その中でVOLUVENはこう使うべき！－」（案内プログラムのみ）。

あけぼの地区学術講演会（旭川）2014.11.16

32) 山蔭道明：講演「体温管理－そのエビデンスと実践－」（案内プログラムのみ）。

第4回山形県周術期体液管理講演会（山形）2014.11.21

33) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略－その中でVoluvenはこう使うべき！－」（案内プログラムのみ）。

とかち心樹の会（帯広）2014.11.26

34) 一瀬廣道：慢性疼痛の治療。

第21回三重麻酔談話会（津）2014.12.6

35) 山蔭道明：講演2「周術期とβブロッカー－エビデンスと使用のコツ－」（案内プログラムのみ）。

北海道臨床工学技士会 安全セミナー（札幌）2014.12.7

36) 新山幸俊：講演「麻酔の基礎と安全」。

北海道医師会救急医療部会（札幌）2014.12.7

38) 住田臣造：道北ドクターヘリ活動報告。

5. 社内講演会

札幌清田病院新病院落成記念講演会（札幌）2014.1.29

1) 山蔭道明：特別講演「体温管理してますか？」（案内プログラムのみ）。

旭化成ファーマ社内講演会（帯広）2014.5.27

2) 黒田浩光：ICUと多臓器不全.

日本製薬社内講演 2014.6.12

3) 升田好樹：日本製薬社内講演.

院内NST講演会 2014.6.16

4) 住田臣造：重症患者における栄養管理.

大塚製薬株式会社社内講演会（苫小牧）2014.8.5

5) 河内正治：術中糖質投与の有用性.

院内トピックス研修会（札幌）2014.8.21

6) 升田好樹：院内急変対応について.

院内トピックス研修会（札幌）2014.9.3, 16

7) 新山幸俊：講演「WHO手術安全チェックリストの導入」.

ソリトン社新製品発表会（東京）2014.9.26

8) 住田臣造：ドクターヘリと救急医療画像伝送について－Smart-Telecaster（STC）－.

市民病院の市民健康講座（千歳）2014.9.27

9) 塚窪俊裕：講演「ペインクリニックの紹介～肩こりの緩和～」.

鷹栖ホンダ試験運転場事故救助活動訓練；ドクヘリシミュレーション 2014.9.28

10) 住田臣造：道北ドクターヘリ活動－交通事故の実績・救急画像伝送システムの紹介－.

旭化成社内講演（東京）2014.10.2

11) 升田好樹：「DICにおけるリコンビナントトロンボモジュリンの治療成績と新しい使い方」.

鳥居薬品社内講演（札幌）2014.10.3

12) 升田好樹：「敗血症に対するCHDFの円滑な施行」.

武田製薬札幌支店（札幌）2014.10.7

13) 太田孝一：平均寿命と健康寿命からみた現代医学のトレンド.

医療機器の安全な使用のための定期研修（札幌）2014.11.5

14) 木井菜摘：人工呼吸器の安全な使用について.

Meiji Seika ファルマ 札幌支店（札幌）2014.11.7

15) 太田孝一：強オピオイドと弱オピオイド治療の最近潮流.

第29回札幌麻酔科カンファランス（札幌）2014.11.17

16) 御村光子：「内臓痛に対する神経ブロック」.

日本赤十字社災害救護班研修会 2014.11.22-24

17) 住田臣造：災害救護の基礎知識.

JB 社内講演（札幌）2014.11.28

18) 升田好樹：「本邦における敗血症性ショックに対する IVIG 療法の臨床研究」.

院内急変対応シミュレーション（札幌）2014.1.15-12.18.（20回）

19) 升田好樹：院内急変対応シミュレーション.

アボットジャパン（株）札幌支店 社内研修会（札幌）2014.8.7

20) 渡邊昭彦：アボット社内勉強会講師「アボット社内勉強会（緩和ケア・便秘症）」.

■ 学会・社会活動 ■

1. 審議会・委員等

山蔭道明：

大学 国際交流委員会
委員 平成14年度～
部会員 平成26～27年度
大学 倫理委員会 脳死判定医 平成15年度～
附属病院 医療ガス安全管理委員会 委員 平成21年度～
附属病院 手術部管理運営委員会 委員 平成21年度～
医学部 同窓会 常任幹事 平成22年度～
財務委員会 委員長 平成26年度～
大学 広報委員会 病院広報部会 部会員 平成22年度～
大学 倫理委員会 脳死専門部会 部会員 平成22年度～
大学 終末期医療のガイドラインに関する調査委員会 委員 平成23年度～
医学部 スキルラボ管理運営委員会 委員 平成23年度～
附属病院 薬事委員会 委員 平成24～27年度
医学部 精神神経医学講座 教授選考委員会 委員 平成25～26年度
産学・地域連携センター運営委員会 委員（産学） 平成26年度～
科学研究費委員会専門委員（1段 麻酔科学 8307） 平成26年度
日本麻酔科学会 事務局：社団法人日本麻酔科学会 平成26年度専門医試験 筆記試験問題作成委員 平成26年度

日本麻酔科学会（指導医，代議員）
日本臨床麻酔学会（評議員）
日本ペインクリニック学会（専門医，評議員）
日本蘇生学会（評議員）
日本心臓血管麻酔学会（理事，評議員）
日本手術医学会（評議員）
日本循環制御医学会（評議員）
日本老年麻酔学会（評議員）
日本静脈麻酔学会（理事，評議員，平成24年度会長）
日本臨床モニター学会（理事，評議員）

日本区域麻酔学会（評議員）
北海道ペインクリニック学会（常任幹事）
北海道周術期管理研究会（世話人）
北海道痛みを考える会（顧問）
北海道 ER・ICU 臨床研修セミナー（顧問）
北海道緩和医療研究会（代表世話人）
Neuro Anesthetic Monitoring 研究会（世話人）
北海道麻酔科学会（学術委員）
日本神経麻酔・集中治療研究会（評議員）

渡邊昭彦：

日本麻酔科学会：代議員
日本緩和医療学会：代議員
日本ペインクリニック学会：評議員
日本生理学会：評議員
北海道ペインクリニック学会：評議員
北海道痛みを考える会：幹事
北海道緩和医療研究会：世話人，事務局長
日本緩和医療学会地区委員会北海道地区委員

枝長充隆：

教室長
第6学年副担任
医学部学生キャリア形成支援委員
平成25年度アドバイザー教員
臨床研修センター委員
教務委員会委員
OSCE 実施委員
地域医療医師派遣会議委員
TAVI ワーキンググループ
治験センター副センター長
中心静脈カテーテル委員長

新山幸俊：

札幌医科大学医学部附属病院手術部 副部長
日本麻酔科学会学術集会企画専門部会ワーキンググループサテライトメンバー
医療事故防止対策委員会委員
札幌医科大学医学部附属病院医療ガス安全管理委員
札幌医科大学附属病院ロボット支援センター構成員
札幌医科大学附属病院ロボット手術審査委員会
平成25年度札幌医科大学附属病院社会保険審査委員会委員

平成25年度札幌医科大学附属病院診療報酬査定対策ワーキンググループメンバー

病院機能評価対策ワーキンググループメンバー

ハイブリッド手術室有効活用検討ワーキンググループメンバー

札幌医科大学セカンドオピニオン外来担当（麻酔に係る諸問題担当）

札幌医科大学脳死判定委員

札幌医科大学医療材料委員

札幌医科大学附属病院リスクマネージャー（手術室関連担当）

病棟毒薬取扱責任者（手術部）

公益社団法人日本麻酔科学会 代議員

北海道周術期管理研究会 世話人

北海道手術医学研究会 世話人

第36回日本手術医学会総会プログラム委員

北海道器材・感染研究会 世話人

POPS 研究会 代議員

持続浸潤麻酔術後研究グループ意見交換会メンバー

岩崎創史：

院内：外来医長

院外：日本麻酔科学会第8WG サテライトメンバー

平田直之：

院内 ACLS ワーキンググループ 副代表

院内スタッコールワーキンググループ 副代表

輸血療法委員会 委員

脳死判定委員 委員

第20回北海道心臓麻酔研究会 世話人会

2014. 1. 25

第14回麻酔科学ウィンターセミナー 世話人会

(二セコ) 2014. 2. 9

升田好樹：

日本集中治療学会（専門医，評議員，Sepsis Registry 委員会協力委員，地方会あり方委員会委員，学会誌査読委員，COI 委員会委員，日本版敗血症診療ガイドライン委員会委員）

Sepsis Registry 救急・集中治療医学会合同委員会委員

日本集中治療医学会北海道地方会（評議員・事務局長）

日本救急医学会（専門医／指導医）

日本麻酔科学会（専門医／指導医，学術集会企画専門部会救急・ICUWG）

日本ショック学会（評議員）

日本呼吸療法医学会（評議員，倫理委員会委員）

日本急性血液浄化学会（認定指導者）

日本医学シミュレーション学会 CVC インストラクター

FCCS インストラクター

北海道呼吸管理研究会（人工呼吸セミナー）代表世話人

院内 ACLS 委員会委員長

リスクマネージャー

医療ガス委員会委員

院内急変対応検討会議代表

診療報酬査定ワーキンググループ委員

クリニカルパス委員会委員

リンクドクター

東口 隆：

手術部連絡委員会委員

久米田幸弘：

小樽市立病院副院長

小樽市病院局理事

住田臣造：

日本麻酔科学会理事，代議員

日本麻酔科学会 関連領域検討委員会副委員長

日本集中治療医学会評議員

日本集中治療医学会 薬事・規格・安全対策委員会委員長

日本集中治療医学会 専門医試験問題作成委員

日本航空医学会評議員

北海道救急医学会幹事

北海道集中治療医学会評議員

北海道救急業務高度化推進協議会委員

上川救急業務高度化推進協議会委員

北海道防災航空機等運用検討委員会

旭川市医師会理事

救急部長，夜間急病センター部長，医師会看護学校運営委員

北海道医師会災害対策部会委員

救急対策部会委員（副委員長）

北海道医師会 JMAT 研修小委員会委員

道東ドクヘリ事後検証委員
市立旭川病院ドクターカー試験事業検討委員
北海道 DMAT ワーキング委員
日本赤十字社北海道支部災害コーディネーター
旭川赤十字病院副院長（救命救急センター長，感染
対策，診療技術部等担当）
救命救急センター長
手術室中央材料部運営委員長
札幌医科大学麻酔学講座臨床教授
旭川医科大学臨床指導教授

南波 仁：

北海道集中治療医学会評議員
麻酔科部長
手術室運営委員
輸血療法委員
電子カルテシステム委員
旭川医科大学臨床指導教授

小林 巖：

北海道集中治療医学会評議員
北海道救急業務推進協議会ワーキング委員
北海道 DMAT 検討ワーキング委員
北海道災害拠点病院委員
上川救急業務高度化推進協議会委員
市立旭川病院ドクターカー試験事業検討委員
FCCS インストラクター
MCLS インストラクター
救急科部長
救命救急センター副センター長
感染対策委員会委員
旭川医科大学臨床指導教授

四十物摩呼：

麻酔科部長
旭川医科大学臨床指導準教授

大曾根順平：

第二救急科副部長
院内感染対策チーム（委員）
院内感染対策委員会（委員）
臨床教育研修センター（委員）
救急医療における終末期医療を考える検討会（委員）

清水 斎：

経営会議 構成員
手術室運営会議 委員長
医療ガス安全管理委員会 委員長
感染防止対策チーム 構成員

村上真一：

リスクマネージメント部会 構成員
医療ガス安全管理委員会 構成員

大谷内真弓：

社団法人深川医師会 理事
旭川医科大学 臨床指導教授
深川市立病院 手術室運営委員会・輸血療法委員会・
卒後臨床研修管理委員会・救急診療委員会委員

本間康之：

岩見沢市立総合病院
手術室運営委員会 委員長
医療ガス安全委員会 監督責任者・委員
薬事委員会 委員
IT 推進委員会ワーキンググループ 委員
研修管理委員会 委員
診療情報管理委員会 委員
輸血療法委員会 委員
災害医療対策委員会 委員

伊藤徹雄：

日本区域麻酔学会 評議員

井上 光：

病院事業運営会議 構成員
リスクマネージャー会議 議長
在宅医療運営会議 構成員
地域医療運営会議 構成員
患者サービス評価委員会 委員長
医療安全管理委員会 委員長
感染防止委員会 委員
外来運営委員会 委員
輸血療法委員会 委員長
手術室運営会議 議長
物品管理委員会 委員長
道央圏メディカルコントロール協議会委員

岡崎加代子：

災害対策マニュアル作製実行委員会 委員長
医薬品・医療機器安全管理委員会 委員長

其田 一：

日本麻酔科学会 代議員
海上保安庁メディカルコントロール協議会，研修・
教育小委員会委員
北海道救急医学会第38回学術集会 当番幹事
釧路保健福祉圏域連携推進会議 災害救急医療専門
部会委員
北海道救急業務高度化推進委員会 WG 委員

一宮尚裕：

(学会)
日本心臓血管麻酔学会 評議員
北海道集中治療医学会 評議員
北海道ペインクリニック学界 監事
(院内)
手術室運営会議 議長
集中治療室運営委員会 委員長
教育研修管理委員会
リスクマネージメント委員会
医療ガス安全対策委員会 委員長
院内救急ワーキンググループ 委員長
緩和ケア委員会

中山禎人：

日本麻酔科学会 学術集会企画専門部会 呼吸領域
サテライト・メンバー
麻酔科学サマーセミナー 世話人
札幌市麻酔・ペインクリニック医会 幹事
札幌麻酔科カンファレンス 幹事
札幌医科大学医学部非常勤講師
札幌医科大学医学部臨床准教授 (麻酔科学講座)
<院内・学内>
広報委員会 委員長
ICT (infection control team) 委員会 委員長
医療ガス委員会 委員長
輸血委員会 委員

辻口直紀：

院内委員会：輸血療法 (副委員長)，手術室運営
(副委員長)，救急，病床管理，医療安全，脳死判
定，臨床研修，ドクターヘリ，産科診療，人工呼

吸 (委員長)

土屋滋雄：

道央圏胆振地域検証部会検証医師

佐藤 紀：

十勝圏地域検証部会 検証医師
日本麻酔科学会演題査読委員

下館勇樹：

災害対策委員会 委員長
救急センター連絡会議 委員長
手術部運営委員会 委員長
道央圏胆振地域検証部会 検証医師
室蘭市地域災害医療対策会議 発起人
胆振地域災害医療対策会議 メンバー
胆振災害医療コーディネーター

西川幸喜：

救急センター連絡会議 委員
日本蘇生学会 評議員
日本集中治療医学会北海道地方会 評議員

戸ノ崎拓哉：

院内輸血療法委員会 委員

御村光子：

北海道ペインクリニック学会 監事
日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会 幹事 H21年
度～
「北海道痛みを考える会」評議員 平成22年度～
ペインクリニックセンター長

裕 光司：

札幌市救急業務検討委員会作業部会委員 平成22
年度～
北海道 DMAT 検討ワーキンググループ委員 平成
23年度～

名和由布子：

日本小児麻酔学会評議員
日本救急医学会 ICLS 地区委員

七戸康夫：

日本集中治療医学会評議員

日本臨床救急医学会評議員
日本集団災害医学会評議員
日本臨床モニター学会評議員
オートプシー・イメージング学会理事
日本救急医学会総務委員会委員
日本救急医学会新専門医更新特別委員会
日本救急医学会女性参画特別委員会サテライトメン
バー
日本集中治療医学会教育委員会委員
日本集中治療医学会学術集会の在り方検討特別委員
会
日本集中治療医学会 MCCRC 委員会
日本麻酔科学会学術集会委員会サテライトメンバー
救急集中治療領域
日本救急医学会北海道地方会評議員
日本集中治療医学会北海道地方会評議員・監事
国立病院機構災害医療ネットワーク委員
国立病院機構救命救急センター長会議委員・監事
一般社団法人 JPTEC 協議会連絡調整委員会総務部
会長
北海道医師会救急医療部会委員
北海道地区緊急被ばく医療ネットワーク協議会委員
道央ドクターヘリ運行調整委員会委員
道央圏メディカルコントロール協議会委員
札幌市救急業務検討委員会委員
札幌市医師会救急医療対策部会委員
日本医師会小児死亡事例に対する死亡時画像診断モ
デル事業検討会委員

荒川穰二：

医療安全推進室 室長
教育研修推進室 室長
管理会議 構成員
経営戦略会議 構成員
幹部会議 構成員
新病院建設委員会 副委員長
中長期事業計画策定委員会 委員
病院機能評価受審委員会 委員長
医療安全委員会 委員長
教育研修委員会 委員長
衛生委員会 委員長
診療材料委員会 委員長
救命救急センター・ICU 運営委員会 副委員長
手術室運営委員会 委員長
輸血療法検討委員会 委員長

クリニカルパス推進委員会 委員長
治験審査委員会・倫理委員会 委員長
赤十字事業推進委員会 委員長
臨床研修委員会 委員長
病院誌編集部会 委員
業務改善・復命報告作業部会 委員長
職員昇任審査会 構成員
北見医師会 副会長
北見医師会看護専門学校 校長
北海道医師会 代議員
日本医師会 予備代議員
北海道医師会救急医療対策部会 部会員
北海道救急業務高度化推進協議会 委員
北海道救急業務高度化推進協議会ワーキンググルー
プ 委員
オホーツク圏メディカルコントロール協議会 委員
北見地方医療安全推進協議会 委員長
北見市健康づくり推進協議会 委員長
北見市救急業務高度化推進委員会 委員
日本集中治療医学会北海道地方会 評議員
日本医療マネジメント学会北海道支部 幹事
北海道 DPC 研究会 幹事

高橋広巳：

救命救急センター・ICU 運営委員会 委員
ドナーアクション委員会 委員

佐藤順一：

病院誌編集部会 委員長
医療ガス安全管理委員会 委員
セクハラ防止対策委員会 委員
輸血療法検討委員会 委員
がん対策推進室 緩和ケア部会 部会員

山崎 裕：

緩和ケア委員会 委員長
がん診療委員会 委員
臨床研修委員会 委員
(院外)
北海道ペインクリニック学会 評議員
北海道緩和医療研究会 世話人
道南圏地域検証部会 検証医師
道南在宅ケア研究会 世話人

一瀬廣道 :

日本麻酔科学会代議員
日本麻酔科学会評議員
北海道救急医学会幹事
北海道集中治療医学会幹事
北海道ペインクリニック学会評議員
北海道災害病院等連絡協議会委員
北海道医師会救急医療対策部全体会議委員
十勝保健医療圏連携推進会議 救急・災害部医療
専門部 部会長
十勝メディカルコントロール協議会委員
帯広市救急業務高度化連絡協議会委員
帯広厚生病院 副委員長・救命救急センター所長・
手術室主任部長

山本修司 :

北海道メディカルコントロール協議会 WG 委員
十勝メディカルコントロール協議会 WG 委員

黒田浩光 :

日本集中治療医学会・日本救急医学会合同 日本版
敗血症診療ガイドライン
改訂版作成委員会 WG 委員 画像診断グループ

2. 編集委員・査読委員

山蔭道明 :

Journal of Anesthesia (Elsevier Japan)
日本麻酔科学会
(Japanese Society of Anesthesiologists:
JSA) 機関誌
Editorial Board 2004.04~
Associate Editor-in-Chief, Section Editor
2012.04~
雑誌「臨床体温」
日本臨床体温研究会
(Japan Association for Clinical Thermometry
and Thermomedicine) 機関誌 編集委員
2005.08~
Medical Equipment Insights
(Libertas Academica)
Editorial Board 2008.04~
日本臨床麻酔学会誌 査読委員 2009.01~
週刊医学のあゆみ 編集協力者 2011.07~
日本高血圧学会治療ガイドライン2014

(JSH2014) 査読委員

日本心臓麻酔学会誌 査読委員 2013.10~

枝長充隆 :

日本麻酔科学会演題査読委員
日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会演題査読
委員

3. 社会人学習等への貢献

大谷内真弓 :

北海道病院薬剤師会実務研修会 講演「緩和医療の
新しいガイドラインですすめる多業種共働」.

其田 一 :

ITLS コースインストラクター (遠軽)
2014.8.9-10, (釧路) 2014.9.6-7

住田臣造 :

北海道 JMAT 研修会 : 災害医療の基礎 (札幌)
2014.3.23

本間広則 :

ACLS コースインストラクター (札幌)
2014.12.6-7

其田 一 :

網走地区災害救急講演会講師「道東ドクターヘリの
現状と課題」 2014.12.5
北斗高校生徒10名との対談 (北見) 2014.1.8

荒川穰二 :

「医療問題に関する調査研究」
1. 医師不足について
2. 小児科・産婦人科について
3. チーム医療について

渡邊昭彦 :

がんプロ市民公開講座 講師 : 緩和医療における最
近のトピック~最近導入された薬達~ (札幌)
2014.2.2
第12回札幌耳鼻咽喉科疾患研究会 講師 : がん性
疼痛 : 頭痛・顔面痛の病態と症状緩和の実際 (進
行再発期~終末期) (札幌) 2014.9.6
がんプロ主催 地域合同カンサーボード・特別セ

ミナー 講師：緩和医療における最近のトピック
3 (小樽) 2014. 10. 16
北海道病院薬剤師会講演 講師：がん疼痛に対する
最新事情から見えてくる連携強化の必要性 (深川)
2014. 11. 22

平田直之：

日本救急医学会認定 ICLS コースインストラクター
(札幌) 2014. 4. 12-13
日本救急医学会認定 ICLS コースインストラクター
(札幌) 2014. 11. 22-23
AHA 北海道 ACLS コースインストラクター (札幌)
2014. 1. 25-26
AHA 北海道 ACLS コースインストラクター (札幌)
2014. 1. 25-26
AHA 北海道 ACLS コースインストラクター (札幌)
2014. 3. 15-16
AHA 北海道 ACLS コースインストラクター (札幌)
2014. 7. 12-13

4. その他の社会貢献

1) テレビ出演

下館勇樹：

災害訓練の啓蒙：ほっとニュース北海道 (北海道,
NHK)「大災害に備える」 2014. 9. 25
テレビ出演, 新聞取材

2) 新聞記事への貢献 (ネット記事を含む)

澤田敦史：

学術「慢性痛不快情動と骨髄由来ミクログリアの関
連」 北海道医療新聞. 2014. 7. 25

下館勇樹：

「事業継続計画が完成」 室蘭民報. 2014. 3. 1
「救命率アップへ連携 市立室蘭救急症例検討会」
室蘭民報. 2014. 3. 8
「胆振災害医療コーディネーターの依頼」 室蘭民
報. 2014. 3. 28
「胆振・渡島の災害拠点病院が連携」 北海道新聞
胆振版. 2014. 5. 28
「統括 DMAT 取得」 北海道新聞胆振版.
2014. 7. 17
「AED 解禁10年」 室蘭民報. 2014. 7. 31
「大災害想定 病院で訓練」 読売新聞.

2014. 9. 21
「ドクターカー導入1年 (1) 救急現場へ医師出
動」 室蘭民報. 2014. 10. 19
「ドクターカー導入1年 (2) 365日24時間体制
維持」 室蘭民報. 2014. 10. 20
「ドクターカー導入1年 (3) 救命 時間との勝
負」 室蘭民報. 2014. 10. 22
「ドクターカー導入1年 (4) 他の地域からも注
目」 室蘭民報. 2014. 10. 23
「ドクターカー導入1年 (5) 連携密にチーム医
療」 室蘭民報. 2014. 10. 24
「核・生物・化学物質 万一の災害に対応」 室蘭
民報. 2014. 11. 14
「西胆振の医療・福祉この1年」 室蘭民報.
2014. 12. 29

太田孝一：

己を知り, 相手 (病気) を知らば, 百戦危うからず
広報えべつ 2014. 6

住田臣造：

(株)ソリトンシステムズ 導入事例紹介 画像伝送
システムスマートテレ キャスト 北海道の基幹
病院がドクターヘリによる救命救急医療を強化
2014. 2. 17
赤十字振興会 日赤カレンダー 8月掲載
2014. 3. 1
日本赤十字社 赤十字 NEWS ルポ旭川赤十字病
院 救命救急のカギを握る地域との連携 いのち
を救う切り札ドクターヘリ 2014. 04. 01
北海道新聞 「道北ドクターヘリ昨年度 出動507
件過去最高」 2014. 04. 22
ドクターズプラザ (雑誌) 連載ドクターヘリ⑤
日本赤十字社 旭川赤十字病院 住田臣造「救急
医療は病院の総合力のバロメーター - 専門医と
の連携, 地域とのチームワークが大事」
2014. 8. 20
北海道新聞 道北就航5周年記念 救急ネット理事
講演 「ドクターヘリの効果強調」
2014. 10. 28

3) 医療支援

濱本 航：

特定非営利団体ジャパン・ハート カンボジア短期
ボランティア手術ミッション参加 (ペイリアン病

院, プレイベン州, カンボジア)
2014.9.28-10.2

小林 巖:
北海道マラソン救護 (札幌) 2014.8.31

下館勇樹:
アイアンマン・ジャパン北海道大会 医療チーム
(洞爺湖) 2014.8.24

土屋滋雄:
アイアンマン・JAPAN 北海道 救護班 (洞爺湖
羊蹄山麓) 2014.8.2-4
2014函館ハーフマラソン大会 救護班 (函館)
2014.9.28

荒川穰二:
第28回サロマ湖100kmウルトラマラソン 救護統
括 (北見市等) 2014.6.29
第33回インターナショナルオホーツクサイクリン
グ2014 救護班 (北見市等) 2014.7.11-12
2014北海道マラソン 救護班 (札幌) 2014.8.31

棚橋振一郎:
第6回北見ハーフマラソン 救護班 (北見)
2014.10.12

菅野麻琴:
2014年度北海道マラソン 救護所担当医師
2014.8.31

其田 一:
北海道マラソン救護班 (札幌市) 2014.8.31
釧路市総合防災訓練 2014.9.4
十勝東部消防 多数傷病者対応訓練 2014.9.11
釧路空港航空機事故火災対応訓練 2014.9.12
北海道 DMAT 実動訓練 (釧路市) 2014.9.27-28
日産テストコース事故対応訓練 (陸別町)
2014.10.11
泊原発防災訓練 (ルスツ町) 2014.10.24

住田臣造:
東京電力福島第一原子力発電所救急外来診療応援
2014.11.7-10

4) 学生支援

山蔭道明:
札幌医科大学 POPS 研究会 顧問 2008.4-
札幌医科大学スケート部 顧問 2011.4-

本間広則:
2014年度札幌医科大学 地域密着型チーム医療実
習担当教官

其田 一:
札幌医科大学 診療参加型地域包括実習 担当

下館勇樹:
地域包括型臨床研修 救急車同乗実習
2014.05.30

5) その他

山蔭道明:
医療訴訟意見書: 福岡地方裁判所平成23年 (ワ)
第***号損害賠償請求事件 2014.1.10

御村光子:
書評「ペインクリニシヤンのための新キーワード
135」. 臨床麻酔 2014:38:1085.
「ペインクリニック」治療実績から分かる頼れる病
院 この病気にはこのドクター 2014.10

小塚雄史:
地域公開講座 BLS 講義と実習 2014.8.18

中山禎人, 関根利佳, 水野絵里, 池島まりこ:
日本小児麻酔学会第20回大会会長招宴演奏 (札幌)
2014.9.23-24

5. 特記すべき参考資料

1) 座長, 司会, モデレータなど

山蔭道明:
第20回北海道心臓麻酔研究会 (札幌)
2014.1.25
司会. 特別講演②「Robot vs Human da Vinci
心臓手術の麻酔管理」(演者: 坪川恒久, 金沢
大学医学部麻酔・蘇生学講座)
第26回日本老年麻酔学会 (東京) 2014.2.8-9
座長. シンポジウム1「老年患者の PK・PD」

- (萩平 哲, ほか) 2014. 11. 1-3
- 第21回麻酔蘇生談話会 (札幌) 2014. 2. 15
座長. 特別講演「日本発の創薬と局所麻酔の展開」
(演者: 齋藤 繁, 群馬大学大学院医学系研究
科 麻酔神経科学分野)
- 第41回日本集中治療医学会学術集会 (京都)
2014. 2. 27-3. 1
Chair. Free paper 「AKI」: International
Session.
- 第25回日本臨床モニター学会総会 (山形)
2014. 4. 18-19
座長. 教育講演Ⅲモニタリングアドバンスコー
ス「酸素飽和度モニターの解釈を極める」(演
者: 稲田英一, 順天堂大学医学部 麻酔科学・
ペインクリニック講座)
- 日本心臓血管麻酔学会第20回経食道心エコー講習
会 (札幌) 2014. 7. 19-20
ランチョン講演「血行動態モニタリング～
Flotrac™とPreSep™でいろいろわかる～」(演
者: 笹川智貴, 旭川医科大学麻酔科・蘇生科)
- 第13回札幌麻酔科学トピックス講演会 (札幌)
2014. 8. 1
司会. 講演「論文を書こう」(演者: 浅井 隆,
獨協医科大学越谷病院麻酔科)
- 第4回札幌オピオイド鎮痛薬懇話会 (札幌)
2014. 8. 29
座長. 特別講演 I 「疼痛とレミフェンタニルの奇
妙な関係～基礎医学の観点から～」(演者: 紙
谷義孝, 新潟大学医学部麻酔科, 表 圭一, 禎
心会病院副院長)
- 北海道・東北周術期講演会 (札幌) 2014. 9. 12
座長. 特別講演「希釈式自己血輸血 (HAT) の
推進」(演者: 廣田和美, 弘前大学医学部麻酔
科)
- 日本麻酔科学会第4回北海道・東北支部学術集会
(札幌) 2014. 9. 13
司会. 特別講演「より安全な麻酔管理を目指して」
(演者: 岩崎 寛, 旭川医科大学麻酔科・蘇生
科)
- 第1回北海道ケーブルレス超音波麻酔科研究会 (札
幌) 2014. 9. 27
座長. 一般演題 室内健志, 札幌医科大学医学部
麻酔科, 特別講演 (演者: 佐倉伸一, 島根大
学医学部手術部)
- 日本臨床麻酔学会第34回大会 (東京)
- 座長. ランチョンセミナー (3) 「心臓大血管手
術中のパルス CO オキシメータによるトータル
ヘモグロビン濃度連続測定の有用性の検討」
(演者: 大西佳彦, 国立循環器研究センター手
術部麻酔科), 「RRa モニターの有用性」(演者:
山内正憲, 東北大学医学部麻酔科)
- 座長. 特別講演 3 「麻酔科医らしからぬ研究によ
る麻酔科 - 研究室維持の実例 - 」(Tomoki
Hashimoto, Department of Anesthesia and
Perioperative Care, UCSF)
- 座長. 一般演題「筋弛緩薬」
- 枝長充隆:**
日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会幹事
日本小児麻酔学会一般演題座長
- 新山幸俊:**
日本麻酔科学会第61回大会 (横浜)
2014. 5. 15-17
ポスターディスカッション コメンテータ.
PD1-16 麻酔科関連 末梢神経 5演題
座長. 一般演題 P2-16 麻酔全般 周術期管理
② 5演題
- 第4回北海道・東北支部学術集会 (札幌)
2014. 9. 13
座長. 一般演題 P07 麻酔管理③ 6演題
- 第21回 麻酔蘇生談話会 (札幌) 2014. 2. 15
座長. 一般演題 4演題
- 第105回日本臨床外科学会北海道支部例会シンポジ
ウム (函館) 2014. 7. 5
シンポジウム座長. 北海道における術後回復強化
(ERAS) の現状と将来
- 第36回日本手術医学会総会 (札幌)
2014. 9. 26-27
座長. 一般演題 手術体位・褥瘡・神経障害①
4演題
- 北海道器材感染研究会 第18回講演会 (札幌)
2014. 7. 26
司会. 特別講演「医療機器再生業務の改善を目指
して」(演者: 高階雅紀)
- 第36回日本手術医学会総会 (札幌)
2014. 9. 26-27
司会. ランチョン講演「手術部の運営体制充実と
経営貢献の評価」(演者: 柴山純一)

平田直之：

第20回日本小児麻酔学会（札幌） 2014.9.22
座長，一般演題

佐々木英昭：

日本麻酔科学会 第61回学術集会（横浜）
2013.5.15-17
コメンテーター，ポスターディスカッション PD
1-07：麻酔全般 臨床研究 1

新谷知久：

第30回北海道ペインクリニック学会（札幌）
2014.9.27
一般演題 3 座長

其田 一：

道東救命セミナー（釧路市） 2014.10.17
座長，講演「ドクターヘリにおける重症外傷にたいする標準的手技」（演者：松本尚）
座長，一般演題「当院におけるランディオロールの使用経験」（演者：寺田弘文）
第21回日本航空医療学会（大阪）2014.11.15-16
一般演題：「小児，産科」座長
釧路根室地域メディカルコントロール協議会 地域
検証部会
2014.3.25, 5.1, 6.26, 8.27, 10.22
司会，ファシリテーター
道東ドクターヘリ症例検討会
2014.1.17, 5.23, 9.26
司会，ファシリテーター

御村光子：

日本ペインクリニック学会第48回大会（東京）
2014.7.24-26
座長 一般演題「星状神経節ブロック」
第15回北海道機能神経外科研究会（札幌）
2014.11.8
座長 一般演題 Session1

山澤 弦：

第29回札幌麻酔科カンファランス（札幌）
2014.11.17
座長，講演 1 「内臓痛に対する神経ブロック」
（演者：御村光子）

住田臣造：

道北救急活動事後検証会（旭川）
第60回 2014.3.12, 第61回 2014.6.25,
第62回 2014.7.23, 第63回 2014.9.12,
第64回 2014.10.22, 第65回 2014.12.15
道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）
第19回2014.2.20, 第21回2014.7.28

大曾根順平：

第22回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）
2014.11.11

林 温子：

第20回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）
2014.5.22
第22回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）
2014.11.11

下館勇樹：

日本医療マネジメント学会胆振支部研修会（室蘭）
2014.3.13
座長，シンポジウム「西胆振の災害医療」

西川幸喜：

日本蘇生学会第33回大会（浜松市）2014.12.5-6
座長，ポスター発表；集中治療①（演者：加藤
梓，小林賢輔，太田権守，田村拓也，長瀬静香，
今泉 均）

一宮尚裕：

旭川ペインカンファランス
2014.6.26, 7.14, 11.5

中山禎人：

札幌麻酔疼痛研究会（札幌） 2014.1.28
座長（講演「ビールとサウナと天気図で理解する
揮発性麻酔薬～魅せるプレゼンテーションの
コツ」演者：木山秀哉）

太田孝一：

第8回脊椎，骨髄穿孔術研究会（東京）
2014.1.25
セクションⅡ 座長

- 七戸康夫 :** (旭川) 2014.9.20
 第41回日本集中治療医学会学術集会 (京都)
 2014.2.27-3.1
 一般演題ポスター95気道・呼吸・呼吸管理23
 一般演題・医師部門ポスター (DP-51~100)
 座長
 第25回日本臨床モニター学会学術総会 (天童)
 2014.4.18-19
 「一般演題V 一般機器Hb」 座長
 第12回オートプシー・イメージング学会・学術総
 会 (札幌) 2014.8.30
 大会長
 ICU学会地方会 (札幌) 2014.10.25
 第42回日本救急医学会総会・学術集会 (福岡)
 2014.10.28-30
 座長・高齢者の救急
 パネルディスカッション「Aiの課題と展望～定
 義を目指して「死後画像診断 (Ai) 読影ガイド
 ライン作成の試み」
 第38回北海道救急医学会学術集会 (釧路)
 2014.11.23
 座長・外傷 I
- 吉田真一郎 :**
 第25回人工呼吸セミナー (札幌) 2014.2.1-2
 司会。「急性呼吸不全の病態と管理」(演者:黒田
 浩光)
 司会。「新生児・小児の人工呼吸管理」(演者:名
 和由布子)
- 荒川穰二 :**
 北海道の医療に関する懇談会 (北見)
 2014.11.11-12
 セッション3 「医療連携」座長
 第35回オホーツク地域救急活動事後検証会 (北見)
 2014.6.25
 第36回オホーツク地域救急活動事後検証会 (北見)
 2014.10.29
- 渡邊昭彦 :**
 第19回日本緩和医療学会 一般演題 座長 (神戸)
 2014.6.19-21
 第4回北海道・東北支部学術集会 一般演題 座長
 (札幌) 2014.9.13
 第18回北海道緩和医療研究会 一般演題 座長
- (旭川) 2014.9.20
岩崎創史 :
 臨床体温研究会 座長 2014.8.30
- 山本修司 :**
 第25回人工呼吸セミナー (札幌) 2014.2.15-16
 司会。人工呼吸の適応と換気モード (演者:荒川
 讓二)
 人工呼吸からの離脱 (演者:横山 健)
 第38回北海道救急医学会学術集会 (釧路)
 2014.11.23
 一般演題 第五部。診療体制 座長
- 一瀬廣道 :**
 第38回北海道救急医学会学術集会 (釧路)
 2014.11.23
 一般演題 第三部。救急隊 II 座長
- 升田好樹 :**
 第41回日本集中治療医学会学術集会 (京都)
 2014.2.27-3.1
 座長 一般演題/ポスター40「消化器・腹腔内
 臓器2」
 第36回日本呼吸療法医学会学術総会 (秋田)
 2014.7.19-20
 座長 一般演題口演3「チーム医療3」

2) 査読経験

山蔭道明 :

J Anesth	5編
日本臨床麻酔学会誌	3編
J Clin Monit Comp	1編

新山幸俊 :

日本麻酔科学会 東海・北陸支部第12回学術集会 一般演題 1演題
日本麻酔科学会 九州麻酔科学会第52回大会 一般演題 2演題
日本麻酔科学会 中国・四国支部第51回学術集会 一般演題 1演題
日本麻酔科学会 関西支部第60回学術集会 一般 演題 1演題
日本麻酔科学会 北海道・東北支部第4回学術集会 一般演題 1演題

日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部第54回
同学術集会 一般演題 4 演題
日本麻酔科学会 第60回学術集会 一般演題 8
演題
第36回日本手術医学会総会 一般演題「手術体位・
褥瘡・神経障害」 9 演題

平田直之：

第62回日本麻酔科学会学術集会 一般演題抄録
9 編

時永泰行：

第62回日本麻酔科学会学術集会 一般演題抄録
5 演題
日本麻酔科学会 九州麻酔科学会第52回大会
一般演題 1 演題
日本麻酔科学会 関西支部第60回学術集会 一般
演題 1 演題
日本麻酔科学会 北海道・東北支部第4回学術集会
一般演題 5 演題

宮下 龍：

第62回日本麻酔科学会学術集会 一般演題抄録
5 編

岩崎創史：

日本麻酔科学会第62回学術集会 5 題

立花俊祐：

Journal of Anesthesia 2 編

住田臣造：

日本集中治療医学会雑誌査読 3 編
日本麻酔科学会学術集会応募演題査読
日本麻酔科学会地方会応募演題査読

下館勇樹：

日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部第54回
同学術集会 2 編
日本麻酔科学会 北海道・東北第4回学術集会 1
編
九州麻酔科学会 第52回大会 1 編
日本麻酔科学会 第62回学術集会 5 編

古瀬晋吾：

第62回日本麻酔科学会学術集会 一般演題抄録 8
編

清水 斎：

2014年度日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題
査読 4 題
麻酔科学会第62回学術集会の一般演題査読 4 題

其田 一：

日本麻酔科学会第61回学術集会演題 6 篇
日本麻酔科学会第4回北海道・東北支部学術集会 4
篇

中山禎人：

日本麻酔科学会 第62回学術集会（神戸）一般演
題査読
日本麻酔科学会 2014年度支部学術集会一般演題
査読

鳥谷部政樹：

麻酔科学会のサテライトメンバー（麻酔全般）とし
て査読

渡邊昭彦：

第62回日本麻酔科学会演題抄録 査読 5 編
第19回日本緩和医療学会演題抄録 査読 16 編

辻口直紀：

日本麻酔科学会 一般演題査読 6 演題
日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読 6 演
題

一瀬廣道：

日本麻酔科学会 一般演題査読 4 編
日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読 3 編
日本農村医学会 一般演題査読 6 編

升田好樹：

日本集中治療医学会雑誌：4 編
日本呼吸療法医学会機関誌「人工呼吸」：1 編
Journal of Intensive Care：3 編

3) 学会長

山蔭道明 :

北海道・東北支部第4回学術集会 (2014年度)
2014.9.13
会長 (札幌プリンスホテルパミール館, 札幌) 平成26年度

新山幸俊 :

第21回 麻酔蘇生談話会 (札幌) <学会・研究会
運営> 2014.2.15

七戸康夫 :

『第12回オートプシー・イメージング学会・学術
総会』札幌 2014.8.30-31
会長「英知を集結し Ai の明日を語ろう」

4) 参加

宮下 龍 :

第8回大血管脊髄保護研究会 (大阪) 2014.9.21

本間康之 :

(社) 日本麻酔科学会 第61回学術集会 (横浜)
2014.5.15-17

伊藤徹雄 :

第41回日本集中治療医学会学術集会 (京都)
2014.2.27-3.1
札幌医科大学附属病院 緩和ケア研修会 (札幌)
2014.10.18-19

岡崎加代子 :

第14回旭川外傷セミナー (旭川) プロバイダー養成
コース 2014.2.9
担当世話人
中空知外傷セミナー (砂川) JPTEC プロダイバー
コース 2014.10.25
JPTEC 資格更新コース 担当世話人

一宮尚裕 :

市立旭川病院 緩和ケア研修会 2014.9.27-28
講師・ファシリテーター参加

住田臣造 :

平成26年度北海道 DMAT 実動訓練 (釧路市)
2014.9.27-28

海上保安庁小樽管区船舶災害救助訓練 (小樽)

2014.10.20

小林 巖 :

北海道警察災害救助実動訓練 (旭川) 2014.7.30

大曾根順平 :

平成26年度北海道 DMAT 実動訓練 (釧路市)
2014.9.27-28

佐々木夢美 :

第42回日本救急医学会総会・学術集会 (福岡)
2014.10.28-30
JATEC コース 受講 (東京) 2014.12.13-14

下館勇樹 :

統括 DMAT 研修 2014.7.14-15 受講

岩崎創史 :

全国がんブロ協議会第4回緩和医療部会 (東京)
2014.10.3

5) その他

中山禎人 :

クーデックダブルルーメン気管支チューブ (大研医
器) 開発協力

■ 教育活動 ■

1. 教育活動上特記すべき事項

山陰道明 :

医学部 医学研究科教務委員会 委員 (専攻長 : 地域医療人間総合医学) 平成26~27年度

渡邊昭彦 :

医師向け緩和ケア研修会 (がん診療連携拠点病院必須事業)

小樽市立病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (小樽) 2014. 3. 8

市立函館病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (函館) 2014. 5. 31

市立釧路総合病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (釧路) 2014. 6. 7

苫小牧王子総合病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (苫小牧) 2014. 8. 9-10

NTT 東日本札幌病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (札幌) 2014. 10. 4-5

札幌医大附属病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (札幌) 2014. 10. 18-19

水口亜紀 :

医師向け緩和ケア研修会 (がん診療連携拠点病院必須事業)

苫小牧王子総合病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (苫小牧) 2014. 8. 9-10

札幌医大附属病院緩和ケア研修会, 講師&ファシリテーター (札幌) 2014. 10. 18-19

山本修司

【平成26年度JA北海道厚生連指導医講習会(札幌)】
「講師 (救急医療をいかに教えるか) として参加」

2. 授業など

山陰道明 :

平成26年度札幌医科大学医学部医学入門セミナー (札幌) 2014. 7. 11 講師「外科侵襲を制御する」

平成26年度札幌医科大学医学部大学院セミナー (札幌) 2014. 11. 11 講師「麻酔の不思議を探る」

第4学年授業 麻酔概論 吸入麻酔薬・気道管理

渡邊昭彦 :

札幌医科大学医学部第4学年講義

ペインクリニック (90分 1コマ)

緩和医療学 (90分 1コマ)

札幌医科大学 地域医療合同セミナー

大学病院におけるチーム医療の実践 (90分 1コマ)

新山幸俊 :

第4学年講義「周術期管理~特に術後鎮痛について理解する」 2014. 11. 17

保健医療学部看護学科 疾病治療論Ⅱ「麻酔と看護の関わりに関して」 2014. 10. 23

西野学園 関連臨床医学Ⅲ臨床工学技士科3講義「呼吸療法1」 2014. 5. 28

後期研修医勉強会「ERASプロトコルを含めた麻酔管理」 2014. 6. 14

平成26年度 臨床研修医オリエンテーション「手術場での心得・手術場の入退室について」

2014. 4. 3

平成26年度 手術室看護師オリエンテーション「麻酔の基礎知識」 2014. 4. 10

新谷知久 :

平成26年度札幌医科大学医学部4年生講義「筋弛緩薬」 2014. 11. 10

平成26年度西野学園講義「麻酔器」 2014. 6. 6

岩崎創史 :

第4学年 講義 : 局所麻酔・神経ブロック 2014. 12. 1

第4学年 講義 : 緩和医療概論 2014. 11. 20

札幌医科大学大学院入学試験監督 2014. 9. 5

升田好樹 :

医学部4年生 (ショックの病態生理と治療) 2014. 7. 11

医学部5年生 (月曜日, 火曜日, 木曜日午後), 医学部6年生ポリクリ (4月~7月)

保健医療学部大学院2年生 (老人と小児の病態生理)

東口 隆 :

第4学年講義「PBLチュートリアル」

2014.11.22, 11.26

道確保法・全身麻酔 ～ 静脈麻酔を中心に

2014.11.10

木井菜摘：

第5学年必修臨床実習「人工呼吸（60分）」

数馬 聡：

第4学年講義「救急蘇生」 2014.11.22, 11.26

住田臣造：

旭川市医師会看護学校講義：救急医療 2014.2.24

旭川市立緑が丘小学校授業：6年生 僕の私の将来
の職業 医療職—救急医療 2014.11.12

北海道救急救命士気管挿管再講習講師（札幌）

北海道救急救命士ビデオ喉頭鏡気管挿管再講習（札幌）

小林 巖：

北海道救急救命士気管挿管再講習講師（札幌）

北海道救急救命士ビデオ喉頭鏡気管挿管再講習（札幌）

大曾根順平：

旭川赤十字病院 ICU, HCU 勉強会：心停止後症候
群の体温管理（旭川） 2014.7.15

大谷内真弓：

深川高等看護学校第2学年講義「麻酔科学総論」
「全身麻酔と局所麻酔」「緩和医療学総論」
2014.5.28～6単位

井上 光：

看護学院1年生講義「蘇生法」 2014.12.4

看護学院1年生講義「麻酔法」 2014.12.11

一宮尚裕：

院内緩和ケア勉強会 2014.10.15

辻口直紀：

看護学院1学年講義「麻酔科学」2回

中山禎人：

第4学年講義「静脈麻酔」 2014.10.27

第6学年選択ポリクリ（於：札幌南三条病院）
2013.4.8-8.7

吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科 講義「気

鎌田康宏：

災害机上訓練講義「訓練の重要性」

2014.2.20, 7.8, 7.9

研修医オリエンテーション「BLS, 気道確保」

2014.4.5

看護学校講義「麻酔総論」

2014.6.2

新人看護師対象救急看護研修「BLS」

2014.6.17, 6.24

看護学校講義「酸素療法と人工呼吸」 2014.7.7

病院勉強会「輸液と術前経口補水」 2014.8.13

看護学校講義「術後鎮痛, 脳死」 2014.8.18

渋川圭介：

看護学校講義「麻酔各論」

2014.6.9

中山雅康：

吉田学園医療歯科専門学校麻酔講義

2014.11.10, 12.1

石藤誠士：

吉田学園医療歯科専門学校麻酔講義

2014.11.17

佐藤 紀：

協会看護学校第1学年講義（外科総論）

2014.10.6, 20, 27, 11.10, 17

下館勇樹：

市立室蘭看護専門学院 第2学年講義「麻酔科学総
論」 2014.6.4

市立室蘭看護専門学院 第2学年講義「救急・災害
医療」 2014.6.25

市立室蘭看護専門学院 第2学年実習「BLS」
2014.7.2

吉田学園救急救命士学科 第2学年講義「環境障害」
2014.6.6

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「外傷総論」 2014.9.10

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「受傷機転」 2014.9.17

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「現場活動」 2014.9.24

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科

第3学年講義「脊椎脊髄外傷」 2014.10.1
北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「胸部外傷」 2014.10.8
北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「腹部外傷」 2014.10.22

西川幸喜：

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「全身麻酔」
2014.6.11

戸ノ崎拓哉：

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「局所麻酔」
2014.6.18

名和由布子：

札幌医科大学保健医療学部 看護学科「小児の麻酔・
痛みの管理」 2014.10.20

荒川穰二：

平成25年度北見医師会看護専門学校看護学科講義：
総合医療論（計14時間）
平成26年度早期体験実習Ⅱ（医学科）2014.5.22
旭川医科大学2年生 7名

佐藤順一：

平成25年度北見医師会看護専門学校看護学科講義：
臨床外科看護総論（計6時間）

山崎 裕：

市立函館病院レジデントウィーク講義「緩和ケアワー
クショップ」 2014.10.2
市立函館病院高等看護学校第1学年講義「ペインク
リニック」 2014.12.11
市立函館病院高等看護学校第1学年講義「緩和ケア」
2014.12.18

一瀬廣道：

帯広高等看護学院
1年講義「集中治療・麻酔」4講
3年講義「災害医療・救急医療」2講
新入職員オリエンテーション「当院の救命救急セン
ターと院内での救急対応について」
新任医師オリエンテーション「救急対応と研修医の
指導」

3. 実習指導

1) 院内・学内

新山幸俊：

第4学年必修臨床実習：44週間 麻酔管理（120
分）、術後診察実習（120分）、資料作成（60分）

岩崎創史：

院内：第5回 Thiel 法固定遺体による麻酔ワーク
ショップインストラクター（TAP・RSB）

2014.2.22

院内：札幌医大麻酔塾インストラクター（麻酔器）

2014.4.19

院内：麻酔専門医模擬試験インストラクター（ペイ
ンクリニック・緩和医療担当）

2014.9.14

院内：中心静脈認定委員会インストラクター

（PICCハンズオン）

2014.11.26

平田直之：

第5学年必修臨床実習；麻酔指導（90分）、術前診
察（90分）

院内BLS,AED 講習会インストラクター 2014.7.2

院内ICLS コース 2014.12.11

院内セデーションセミナー 2014.12.13

水口亜紀：

第5学年臨床実習 点滴実習

濱本 航：

第4学年必修臨床実習：90分 BLS 講習

2014.11.28

中山禎人：

第4学年講義「静脈麻酔」 2014.10.27

第6学年選択ポリクリ（於：札幌南三条病院）

2014.4.1-7.31

古瀬晋吾：

第6学年選択ポリクリ（於：中村記念病院）

2014.4.1-7.31

小瀧正年：

当科の麻酔と周術期管理 進藤病院看護部勉強会
（旭川） 2014.7.31

本間康之, 伊藤徹雄 :

救急救命士のビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管実習 5名 2014.5-12

岡崎加代子・井上 光・濱田耕介・岡田麻里絵 :

院内BLS講習全職員対象に毎年90分7回

一宮尚裕 :

院内BLS, ICLS講習会 計8回

一宮尚裕, 飛世史則 :

救急救命士気管挿管 実習 2014年 計8名
救急救命士就業前・生涯研修 2014年 計20名

飛世史則 :

研修医オリエンテーション「基本的手技の習得」
2014.4.3

一瀬廣道, 山本修司 :

救急救命士就業前実習 12名
救急救命士生涯教育 52名
救急救命士気管挿管実習 4名
救急救命士薬剤投与実習 4名
吉田学園 2名
北海道ハイテクノロジー専門学校 2名
救急隊症例検討会 4回

中山禎人 :

札幌南三条病院 新入職員研修 ACLS 指導
2014.4.12

長井 洋 :

消防隊員(救急救命士)に対する気管挿管指導(ビデオ喉頭鏡) 2名 2014.6.30-7.23

菊地智春 :

看護師卒後1年目院内研修 BLS 2014.1.18
整形外科病棟勉強会 BLS 2014.2.25
院内消防避難訓練 AEDについての講義
2014.3.19

田中清高 :

研修医講義「低体温療法」 2014.2.5

佐藤 紀, 菊地智春, 吉田 司 :

救急救命士挿管実習 4名

御村光子 :

札幌医科大学第6学年臨床実習
2014.4.8-8.5の火曜日 午前
院内ICLS研修会インストラクター(医師対象)

2014.2.26, 3.9

鳥谷部政樹, 須佐泰之, 田辺美幸 :

救命士の硬性喉頭鏡挿管実習(2名), ビデオ喉頭鏡の実習(2名)

小塚雄史 :

新入職員対象 BLS実習:90分, 2回

数馬 聡 :

院内BLS・AED講習会 統括講師 2014.11.7

荒川穰二 :

新入医局員オリエンテーション 2014.4.1
新入職員オリエンテーション「患者の権利・医療の倫理について」 2014.4.2
新入臨床研修医オリエンテーション「クリニカルパスと輸血について」 2014.4.4

荒川穰二, 佐藤順一, 高橋広巳 :

救急救命士気管挿管実習 8名

荒川穰二, 佐藤順一, 高橋広巳, 長谷川宙希, 郭光徳,**棚橋振一郎, 千田雄太郎 :**

救急救命士薬剤投与実習 4名

其田 一 :

病院災害対応シミュレーション訓練 2014.2.22

2) 院外・学外**清水 斎 :**

AHA-BLSコース
2014.5.10(札幌), 2014.12.6(札幌)
ICLSコース
2014.2.11(帯広), 2014.4.12-13(札幌),
2014.7.6(帯広), 2014.11.22-23(札幌)

住田臣造 :

北海道協会病院看護研修会:地域に根差した救急医療—地域完結型医療を目指したドクターヘリ活動—(富良野) 2014.10.18

下館勇樹, 西川幸喜, 戸ノ崎拓哉,

伊藤知哉, 表 雅仁:

吉田学園救急救命士学科 第2学年実習8名
2014.10.6-12.16

救急救命士挿管実習7名
救急救命士AWS挿管実習24名
救急救命士就業前教育2名
救急救命士就業中研修18名
指導的救急救命士研修7名

下館勇樹:

室蘭市医師会「第5回 高校生のための心肺蘇生講習」
2014.7.16

AHA-BLSコース
2014.1.25 (札幌), 2014.3.1-2 (八雲),
2014.3.15-16 (札幌), 2014.4.19 (札幌),
2014.5.10-11 (札幌), 2014.6.7 (苫小牧),
2014.7.12 (札幌), 2014.7.19 (釧路),
2014.10.25-26 (札幌), 2014.12.6 (札幌)
JPTECコース
2014.5.25 (室蘭), 2014.5.31 (洞爺湖)
ICLSコース 2014.2.15 (苫小牧)

大谷内真弓:

旭川医科大学, 東海大学医学部, 臨床実習「地域医療」担当13名
2014.3.24-6.20
深川消防救急救命士実習(就業前, 再教育)
2014.7.1
第6回深川ICLS基礎コース 2014.11.9

山本修司:

ICLS帯広冬コース インスト参加 2014.2.11
ICLS帯広研修医コース インスト参加 2014.7.5
第1回十勝JPTECインストラクターコース インスト参加 2014.9.6
第14回十勝JPTECプロバイダーコース インスト参加 2014.9.20

一瀬廣道:

第14回十勝JPTECプロバイダーコース インスト参加
2014.9.20

一宮尚裕:

ICLSコース 2014.2.15 (SCD), 6.28 (CD),
12.14 (インストラクター)

葉山洋子:

ICLSコース 2014.6.28(プレインストラクター),
8.17(プレインストラクター)

菊地智春:

協会看護学校BLS講義 2014.12.1
准看護師研修 BLS 2014.12.6
協会看護学校BLS実習 2014.12.8
ICLS帯広 SCDとして参加 2014.2.11
CDとして参加 2014.2.22
帯広ICLS 夏の研修医コース CDとして参加
2014.7.5

表 雅仁:

2月11日 ICLS帯広 プレインストとして参加

名和由布子:

AHA-ACLS, ICLS, JPTEC, 院内PALS

七戸康夫:

日本医師会平成25年度死亡時画像診断(Ai)研修会 救急医療とAi 日本医師会館(東京)
2014.1.11
勤医協札幌西区病院 医療安全講習会 院内急変シミュレーションBLS/AED 2014.5.29
遠軽厚生病院 講習会 第6回オホーツク医療研修セミナー 臨床研究が楽しくなる方法
2014.7.1
山の手養護学校 急変シミュレーション
2014.9.5
JATEC札幌コース インストラクター
2014.6.21-22
MCCRC講師 2014.11.22
平成25年度 国立病院機構 良質な医師を育てる研修(北海道医療センター) 救急医療パワーアップセミナー
2014.12.5-6

荒川穰二:

平成26年度第3回赤十字救護班研修会 特別講師(札幌) 2014.11.22-24
JPTEC講習会コースメディカルディレクター(網走) 2014.6.22
JPTEC講習会世話人(北見) 2014.10.5
気管挿管救命士認定講習会講師(札幌) 2014.7.24-25
気管挿管救命士認定講習会講師(札幌)

救急救命士ビデオ喉頭鏡講習会講師 (江別)	2014.8.28-29	(栗山)	2014.3.30
救急救命士ビデオ喉頭鏡講習会講師 (札幌)	2014.2.5-6	インストラクター参加. 第8回北海道ITLSアドバンスコース (釧路)	2014.9.6-7
救急救命士ビデオ喉頭鏡講習会講師 (札幌)	2014.9.18-19	インストラクター参加. 第6回南空知5消防本部MC外傷研修会 (岩見沢)	2014.10.3
救急救命士ビデオ喉頭鏡講習会講師 (札幌)	2014.11.6	インストラクター参加. 第8回空知外傷セミナー医療職コース (砂川)	2014.10.25

升田好樹 :

FCCS インストラクター (札幌 : 1回)

鎌田康宏 :

室蘭市医師会主催「高校生のための心肺蘇生講習会」
室蘭東翔高校 2014.7.16

4. 参加活動

枝長充隆 :

医学部4年講義 2014.10.27
研修医オリエンテーション (札幌) 2014.4.1

中山雅康 :

AHA-BLS/ACLS, ICLS, DCLS (インストラクターとして多数参加)

枝長充隆, 岩崎創史 :

PICCを新たなCVCへのスタンダードへ (札幌)
2014.11.26

下館勇樹, 西川幸喜, 戸ノ崎拓哉,

伊藤知哉, 表 雅仁 :

院内災害訓練 (室蘭) 2014.9.20

濱本 航 :

FCCS 6月札幌コース受講 2014.6.28-29

下館勇樹 :

北海道原子力防災訓練 (ルスツ) 2014.10.24
登別消防ドクターカー訓練 2014.6.20
室蘭消防ドクターカー訓練 2014.6.16
北海道DMATブロック訓練 (釧路) 2014.9.27-28
北海道高速自動車国道事故等対策訓練 (登別)
2014.10.30

大谷内真弓 :

深川市立病院・深川消防署合同大規模災害想定訓練
2014.9.19

畠山陽介 :

JATECプロバイダーコース (大阪) 2014.9.7-8
JB-POT 認定試験 (大阪) 2014.11.9

山本清香 :

AHA 北海道 ACLS コースインストラクター
2014.1.25-26 (札幌) 3.22-23 (札幌)

黒田浩光 :

JPTECプロバイダーコース (東京) テスト参加
2014.10.11-12, 2014.12.14-15
AHA-BLSプロバイダーコース 2014.9.7

碓 光司 :

NAEMT-AMLS コース :
4.11-12 (獨協大学越谷病院),
7.5-6 (北海道医療センター),
10.12-13 (獨協医科大学越谷病院)

一瀬廣道, 山本修司 :

DMAT 技能維持研修 (札幌) 2014.3.8-9
DMAT 実働訓練 (釧路) 2014.9.27-28

AHA-ACLS コース :
2.15-16 (札幌医科大学),
6.14-15 (北海道医療センター),
11.29-30 (製鉄記念室蘭病院)

本間康之 :

インストラクター参加. 第7回北海道ITLSアドバンスコース (札幌) 2014.2.8-9
インストラクター参加. 第4回南空知外傷セミナー

JATEC コース :
6.21-22 (吉田学園医療歯科専門学校)
JAA-ICLS コース : 5.17, 5.18, 8.16, 11.16
(北海道医療センター)

平成25年度 国立病院機構 良質な医師を育てる
研修：12.5-6（北海道医療センター）

数馬 聡：

FCCS インストラクター 関東コース（東京）
2014.11.29-30
ACLS インストラクター（タスク）札幌医大コース
2014.7.12-13
ACLS インストラクター（タスク）札幌医大コース
2014.10.25-26
ACLS インストラクター（タスク）札幌医大コース
2014.12.6-7
ICLS インストラクター（タスク）札幌医大コース
2014.12.11

山崎 裕：

第1回函館がんのリハビリテーション研修会 講師
2014.3.21-22
平成26年度市立函館病院緩和ケア研修会 企画責
任者 2014.5.31-6.1
平成26年度函館五稜郭病院緩和ケア研修会 講師
2014.9.20-21

辻口直紀：

AHA-BLS・ACLS コース（多数インストラクター
として参加）

土屋滋雄：

ICLS コース インストラクター（函館）
2014.6.14
ICLS 指導者養成ワークショップ インストラクター
（函館） 2014.11.29

本間広則：

日本DMAT 隊員要請研修受講 2014.5.12-14

寺田弘文：

統括DMAT 研修受講 2014.7.13-15

5. 発表活動

岩崎創史：

札幌医科大学医学部麻酔科学講座 山蔭 道明 教
授就任5周年 講演会 2014.12.13

大槻郁人：

敗血症について 市立小樽病院院内勉強会
2014.6.16

久米田幸弘：

病院機能評価にむけて 小樽市立病院院内講演会
2014.12.2

黒田浩光：

「SpO2モニターを見て考えよう！」院内モーニン
グカンファレンス 2014.6.18

御村光子：

NTT 東日本札幌病院 医局会研修医症例発表指導
1) 相澤茉莉子「多発肋骨骨折に対してX線透視装
置での胸部硬膜外ブロックが有効であった2症
例」 2014.6.12
2) 佐野史織「薬物抵抗性の難治性腰痛に対し下腸
間膜動脈神経叢ブロックが著効した後腹膜線維症
の1症例」 2014.9.25
3) 中易友美「ペインクリニックで診断された胸背
部痛を主訴とする腫瘍性疾患の2症例」

6. その他の教育活動

渡邊昭彦：

第4学年試験問題 ペインクリニック、緩和医療
日本ペインクリニック学会用語集「スピリチュアル
ペイン」

枝長充隆：

麻酔のしくみ 西野学園 札幌 2014.6.2
麻酔モニタリング 西野学園 札幌 2014.6.2
気道確保と人工呼吸 吉田学園 札幌 2014.1.21
札幌医大 JB-POT 直前セミナー 札幌
2014.10.19

枝長充隆, 平田直之, 宮下 龍, 室内健志：

第3回日本麻酔科学会専門医試験のためのセミナー
2014.9.14

岩崎創史：

第4学年 講義：局所麻酔・神経ブロック 試験作
成
第4学年 講義：緩和医療概論 試験作成

室内健志：

第5回Thiel法固定遺体による麻酔ワークショップ
講師「腕神経叢ブロック」(札幌医科大学, 札幌)
2014.2.22
「超音波ガイド下神経ブロック ライブセミナー」講
師(札幌医科大学, 札幌) 2014.6.21
「覚えて得する末梢神経ブロック」講師(南三条病
院, 札幌) 2014.11.11
「看護師さんのための神経ブロック」講師 札幌医
科大学附属病院手術室勉強会 2014.12.19

升田好樹：

北海道薬科大学薬学部4年生臨床実習(ICUにおけ
る重症患者管理:年2回2コマ)

升田好樹, 巽 博臣, 東口 隆：

保健医療学部理学療法学科. 理学療法概論. 病院見
学(ICU) 2014.6.27-7.18

久米田幸弘：

第4回小樽・後志緩和医療研究会主催 小樽
2014.8.30
第4回市立小樽病院緩和ケア研修会 企画責任者
2014.3.8-9

大谷内真弓：

第6回十勝地域緩和ケア研修会 講師・ファシリテー
ター 2014.1.25-26
平成26年度札幌医科大学緩和ケア研修会 講師・
ファシリテーター 2014.10.18-19

中山禎人：

吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科 2014.3
麻酔科試験問題作成(気道確保法・全身麻酔・静脈
麻酔)
第4学年試験問題作成「静脈麻酔」 2014.12

下館勇樹：

日本医師会JMAT研修会ファシリテーター(札幌)
2014.10.13

戸ノ崎拓哉：

JATECプレインストラクター(名古屋)
2014.11.22

浅野清香：

NTT東日本札幌病院 院内研修医セミナー講義
ICLS 2014.4.9

関根利佳：

麻酔器の使い方 吉田学園医療歯科専門学校 臨床
工学科 2014.2.5
麻酔器の使い方 吉田学園医療歯科専門学校 臨床
工学科 2014.11.19

荒川穰二：

北見医師会看護専門学校看護学科試験問題作成「総
合医療論」

佐藤順一：

北見医師会看護専門学校看護学科試験問題作成「総
合医療論」「臨床外科看護総論」

■ 受 賞 ■

1. 麻酔科同門会学術賞受賞

澤田敦史：The suppression of bone marrow-derived microglia in the amygdala improves the anxiety-like behavior induced by chronic partial sciatic nerve ligation in mice. PAIN. 2014; 155: 1762-72.

2. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第4回学術集会 最優秀演題賞受賞

丸山大介：「亜硝酸塩はGap Junctionを保護することで心筋虚血後心室性不整脈を抑制する」

3. 第21回日本静脈麻酔学会 JSIVA賞 受賞

高田幸昌：「低温－復温刺激による血管張力変化に対するプロポフォールの影響および機序の検討」

4. 日本ペインクリニック学会第48回大会花岡賞（基礎研究最優秀賞）受賞

澤田敦史：「CCR2受容体拮抗薬は、骨髄由来ミクログリアの扁桃体への集積を抑制し、慢性痛による不安行動を改善する」

■ 資格など一覧 ■

2014年度（五十音順）

日本麻酔科学会指導医 2014.4.1現在

四十物摩呼, 荒川穰二, 一瀬廣道, 一宮尚裕, 伊藤徹雄, 井上卓也, 井上 光, 岩崎創史, 卯月みつる, 枝長充隆, 太田孝一, 岡崎加代子, 鹿角雅治, 鎌田康宏, 川岸俊也, 河内正治, 北 飛鳥, 木村さおり, 木村慶信, 木谷友洋, 久米田幸弘, 黒田浩光, 小出明知, 小瀧正年, 小林 巖, 佐々木英昭, 佐藤 紀, 佐藤順一, 七戸康夫, 渋川圭介, 清水 斎, 下館勇樹, 須佐泰之, 住田臣造, 関根利佳, 其田 一, 田中 悟, 田辺水緒子, 辻口直紀, 土屋滋雄, 時永泰行, 飛世史則, 鳥谷部政樹, 中山雅康, 中山禎人, 並木正伸, 南波 仁, 新谷知久, 新山幸俊, 西川幸喜, 裕 光司, 半澤辰夫, 平田直之, 古瀬晋吾, 本間康之, 升田好樹, 水口亜紀, 御村光子, 宮下 龍, 村上真一, 山蔭道明, 山崎 裕, 山澤 弦, 山本修司, 吉田真一郎, 渡邊昭彦, 渡辺政徳

日本麻酔科学会専門医 2014.4.1現在

上野裕美, 浦濱 聡, 大曾根順平, 大沼 淳, 大沼幸代, 大谷内真弓, 折茂香織, 櫻木賢三, 鎌田紀子, 川口亮一, 君島知彦, 桐田亜紀則, 金 忍, 栗原将人, 小塚雄史, 佐藤智洋, 澤田敦史, 杉目史行, 高桑一登, 高田幸昌, 高橋和伸, 高橋三佳, 橘 信子, 田中清高, 田中博文, 塚窪俊裕, 長井 洋, 中林賢一, 名和由布子, 橋本奈己, 畑 亜樹, 早瀬 知, 樋口美沙子, 百留和雄, 百留久美子, 本間広則, 松岡伸悦, 前田利昭, 丸山大介, 水上奈穂美, 水野絵里, 宮本奈穂子, 室内健志, 山口こずえ, 幸高眞佐理, 吉川裕介, 吉河義人, 和智純子

日本救急医学会指導医

七戸康夫, 升田好樹

日本救急医学会専門医

荒川穰二, 一瀬廣道, 一宮尚裕, 大曾根順平, 北 飛鳥, 黒田浩光, 小出明知, 小林 巖, 佐藤智洋, 七戸康夫, 清水 斎, 住田臣造, 其田 一, 南波 仁, 裕 光司, 本間広則, 升田好樹, 御村光子, 山崎 裕, 山本修司, 吉田真一郎

日本集中治療学会専門医

荒川穰二, 北 飛鳥, 木村慶信, 黒田浩光, 小林 巖, 佐々木英昭, 七戸康夫, 清水 斎, 住田臣造, 辻口直紀, 飛世史則, 並木正伸, 西川幸喜, 本間広則, 升田好樹, 山本修司, 吉田真一郎

日本ペインクリニック学会専門医

一瀬廣道, 一宮尚裕, 伊藤徹雄, 井上卓也, 太田孝一, 河内正治, 久米田幸弘, 小瀧正年, 佐藤 紀, 清水 斎, 関根利佳, 田中 悟, 鳥谷部政樹, 中山禎人, 並木正伸, 新谷知久, 新山幸俊, 裕 光司, 半澤辰夫, 水口亜紀, 御村光子, 山蔭道明, 山崎 裕, 山澤 弦, 渡邊昭彦, 渡辺政徳

日本蘇生学会指導医

西川幸喜

日本抗加齢医学会専門医

水口亜紀

心臓血管麻酔専門医暫定認定医

澤田敦史, 山蔭道明

心臓血管麻酔専門医

枝長充隆, 時永泰行, 宮下 龍, 吉川裕介

JB-POT 認定試験

東口 隆, 石岡慶己, 枝長充隆, 大曾根順平, 岡田麻里絵, 君塚基修, 救仁郷達也, 佐藤通子, 澤田敦史, 田辺水緒子, 田辺美幸, 茶木友浩, 時永泰行, 戸ノ崎拓哉, 飛世史則, 並木正伸, 水口亜紀, 宮下 龍, 川口亮一, 吉川裕介, 渡邊麻子

米国周術期経食道心エコー認定試験 (NBE Advanced PTEeXAM) 合格

茶木友浩, 吉川裕介

ICD 認定医

荒川譲二, 佐々木英昭, 石藤誠士, 下館勇樹, 御村光子, 七戸康夫, 辻口直紀, 丸山大介

産業医

佐藤 紀, 中山雅康

臨床修練指導医 (外国人医師指導資格) (厚生労働省認定)

山蔭道明

医療安全推進認定者 (養成講座終了) (日本医師会認定)

山蔭道明

ボトックス100注使用許可認定 (眼瞼痙攣, 片側顔面痙攣) (A型ボツリヌス療法講習機構認定)

山蔭道明, 岩崎創史

ボトックス100注使用許可認定 (痙攣性斜頸) (A型ボツリヌス療法講習機構認定)

山蔭道明, 岩崎創史

厚労省認定臨床研修指導医

大谷内真弓, 佐藤 紀, 吉田真一郎

日本航空医療学会認定指導者

住田臣造

十勝圏 MC協議会委員・検証医

佐藤 紀

日本緩和医療学会認定緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了（緩和ケア研修会指導者）

岩崎創史, 大谷内真弓, 佐藤 紀

統括 DMAT

小林 巖, 住田臣造, 其田 一, 寺田拡文, 下館勇樹, 碓 光司, 土屋滋雄

DMAT 隊員

大曾根順平, 鎌田康宏, 七戸康夫, 渋川圭介, 下館勇樹, 碓 光司, 本間広則

JPTEC 北海道世話人

本間康之

JPTEC インストラクター

一瀬廣道, 荒川譲二, 七戸康夫, 下館勇樹, 田辺水緒子, 名和由布子, 本間康之, 山本修司

ITLS インストラクター

其田 一

ITLS-basic インストラクター

本間康之

ITLS-advanced インストラクター

本間康之

ITLS-pediatric インストラクター

本間康之

JATEC プロバイダー

丸山大介

JATEC インストラクター

七戸康夫, 田辺水緒子, 碓 光司, 本間広則

日本救急医学会認定 ICLS ワークショップディレクター

荒川譲二, 田辺水緒子, 中山雅康, 名和由布子, 土屋滋雄

日本救急医学会認定 ICLS コースディレクター

菊地智春, 田辺水緒子, 裕 光司, 土屋滋雄

日本救急医学会認定 ICLS インストラクター

石藤誠士, 菊地智春, 下館勇樹, 田辺水緒子, 中山雅康, 平田直之, 裕 光司, 吉田真一郎, 山本修司

NAEMT-AMLS インストラクター (コーディネーター)

裕 光司

エマルゴ (ETS) ・シニア・インストラクター

裕 光司

エマルゴベーシックインストラクター

土屋滋雄

AHA-BLS インストラクター

中山雅康, 下館勇樹, 辻口直紀

AHA-ACLS リードインストラクター

中山雅康, 平田直之

AHA-ACLS インストラクター

浅野清香, 郭 光徳, 中山雅康, 田辺水緒子, 辻口直紀, 名和由布子, 平田直之, 裕 光司, 本間広則

ACLS プロバイダー

石岡慶己